

今行きたい奈良旅

秋/冬

2022.10
|
2023.03

ならり

vol. 33

特集

ならまち × 奈良のお酒



[インタビュー] 地域に根ざす人

[保存版] NARA EVENT CALENDAR

秋と冬のキャンペーン 2022

日帰りツアー 「奈良満喫体験」

心やわらぐ ひととき
お酒をめぐる「ならまち」

ならまち ×
奈良のお酒



奈良豊澤酒造での酒造りの様子

奈良の杜寺とお酒の深い関係

日本酒（清酒）造りのルーツは、奈良にあるのを「存じでしょうか？ 県内には、酒造りゆかりの地が数多くあります。中でも、奈良市内には日本最古の酒醸造の建物「酒殿」が残る春日大社と、「日本清酒発祥之地」の碑が建つ菩提山正暦寺があり、杜寺でお酒が造られてきた歴史を垣間見ることが出来ます。

古来、全国の主要な神社で、御神酒として酒造りが行われていましたが、明治以降も途絶えることなく酒造りを続けているのは春日大社だけです。平安時代の貞観元年（859）創建の酒殿（重要文化財）は、春日大社御本殿の回廊西側に位置し、日本最古の醸造建築でありながら今も現役。毎年2月上旬～3月上旬にかけて、3月13日の例大祭「春日祭」に供える御神酒が、奈良豊澤酒造（奈良市）の杜氏により造られています。

酒殿のお酒について、春日大社の秋田真吾さんは「お米の粒が残ってドロドロの濁酒です。酵母が生きており、発酵し続ける生きたお酒です。昔は、お酒を食べると言ったそうですが、まさにそんな感じ。口当たりは良いですが、アルコール度数が高いです」と教えてくれました。3月上旬頃に訪れると、酒殿からお酒の香りがふんわり漂ってきます（内部非公開）。

日本の清酒造りの原点は中世の奈良に

室町時代、伽藍維持の財源確保のため、僧坊酒と呼ばれるお寺の酒造りが全国的に行われていました。現在は奈良市東南の山間に佇む正暦寺ですが、室町時代には、興福寺の末寺として広大な寺領を持つており、その維持のために酒造りが盛んに行われ、日本最大の酒造地でした。そのため、お酒の質を保つて安定的に大量生産し、長期保存する必要性から、正暦寺で「お酒の産業革命」と言える技術革新が起きたのです。

近年、古文書『御酒之日記』など、さまざまな文献から、正暦寺で近代清酒醸造の基礎となる酒造技術が確立したことが判明。銘酒として記録が残る正暦寺の僧坊酒「菩提泉」は、火入れ殺菌された「透明な

清酒」でした。米や麴のどろっとした食感の「どぶろく」と呼ばれる古代から飲まれていた濁酒とは、見た目も醸造工程も異なります。

酵母菌を大量培養するための「酒母」（菩提配）を造る「菩提配造り」、精白米を用いて透明度の高い酒を造る「諸白造り」、同じ味を大量生産できる「三段仕込み」、腐敗防止のための「火入れ」といった正暦寺で行われた技術は、質の高い澄んだお酒を安定生産する「清酒造り」の原点でした。そのため正暦寺は日本清酒発祥の地として知られています。

約600年前の酒造りが復活

正暦寺での清酒造りは、室町時代から約1500年続きましたが、江戸時代に途絶えてしまいました。しかし、平成8年に復元プロジェクト「奈良県菩提配による清酒製造研究会」が発足。3年間の尽力により、平成10年に境内の岩清水から、酒母「菩提配」になる乳酸菌が発見されました。その後、毎年1月開催の「菩提配清酒祭」では、酒母（菩提配）の仕込みが行われ、同会所属の7つ酒蔵（発足当時は15社）がその酒母を持ち帰り清酒を醸造しています。

令和3年には、室町時代と同じ製法の「菩提泉」も復活。7つの酒蔵による菩提配仕込みのお酒は、同寺の福寿院客殿で購入することができます。

正暦寺の大原弘信住職は、清酒造りの原点である菩提配造りについて「正暦寺の僧侶が紹興酒の造り方を応用したのではないかと言う研究者もいます。熟成させると旨味が出る紹興酒と似た造り方だから、長期保存すると言います」と語ってくれました。

春日大社、正暦寺での酒造りの技術は、周辺地域に広がっていったと考えられています。江戸時代初期、奈良は日本最大の酒産地だったと言われており、「南都諸白」の名で知られた奈良酒は「下り酒」と呼ばれ、江戸へ上等酒として運ばれました。春日大社には、江戸時代のならまちにあった酒蔵が奉納した石燈籠が数多く残っており、往時の隆盛を偲ばせます。地下水が豊富な春日山の麓に位置するならまちは、明治以降にも酒造メーカーが軒を連ねていました。奈良のお酒の歴史に触れ、味わい、体験しながら、ならまちを巡ってみませんか？



福寿院客殿



福寿院 外観

正暦寺

MAP P17-18 F5

正暦3年(992)に一条天皇により創建。一時は、広大な寺領をもち、86坊の塔頭がある大寺院として栄えた。現在は、福寿院客殿（重要文化財）、本堂、鐘楼を残す。日本清酒発祥の地として知られ、春と秋に特別公開される秘仏で飛鳥時代の白鳳仏「薬師如来倚像（やくしによらいいぞう）」や「錦の里」として境内の3千本を超える紅葉が有名。

- 📍 奈良市菩提山町157 ☎ 0742-62-9569
- 🕒 9:00～16:00(11月3日～12月第1日曜日は17:00まで)
- 👤 大人800円、小人300円(小学生のみ)
- 🚗 約70台(11月3日～12月初旬のみ500円の駐車料金)

※紅葉シーズン(11月中旬～12月初旬)は、JR・近鉄奈良駅から正暦寺行臨時バス運行(詳しくはお客サービスセンターまでお問い合わせください。☎0742-20-3100) ※正暦寺の「菩提配清酒祭」の日程は、事前に公式HPでご確認ください。秘仏公開日は 秘宝・秘仏公開スケジュール(→P.13)をご覧ください。



春鹿酒蔵ショップ(店内)



ならまちで味わう お酒いろいろ



ほのかに漂うお酒の香りが特徴の「酒香茶」は、「健一自然農園」の大和茶と春鹿純米大吟醸酒粕が融合した旨茶。「春鹿パームクーヘン」は「たっくんのパームクーヘン屋さん」とのコラボ。純米酒と酒粕が醸す風味豊かな逸品に。書院庭を臨みながらの一杯は格別。

ならまちは、世界遺産・元興寺の旧境内地から、柳生街道へと続く高畑周辺までを指すエリア。風情ある町屋が立ち並び、人気の街歩きスポットとして知られていますが、実は「お酒」と縁が深い場所もあります。

奈良・春日山を水源とした水が、山の麓のならまちへ地下水として流れていることから、旧町名で「清水町」が付いている場所には、かつて、お酒や醤油の醸造所などが集まっていました。現在は2軒の酒蔵や奈良漬屋などがあり、その名残が分かります。

また、近年はクラフトビール醸造所や利き酒ができる奈良酒専門店、バーなども増え、お酒巡りが楽しいスポットに！もちろん、お酒なしでもバーの雰囲気を楽しめるレトロ喫茶や、甘酒や酒粕スイーツを味わえる店などもあります。この秋冬は、ほっとひと息つきながら、ならまち散策を楽しんでみませんか？

利き酒体験が人気、「春鹿」の銘柄で幅広く愛される 辛口のパイオニア

いまにせいべいしようえん

いまにしけしよいん

今西清兵衛商店・今西家書院

MAP P17-18 特集ページ周辺図

明治17年にかつての「清水通り」沿いに創業した老舗。全国的に知られる「春鹿」の酒銘の由来は、「春日神鹿」から。食事と一緒にお酒を楽しむ「食連動」を意識した酒造りで、辛口甘口関係なく、後味のキレの良さが特徴だ。これは、しっかりと精白した米を用いた「南都諸白(もろはく)造り」など奈良の伝統的な技法によるもの。一番人気の「超辛口」は、甘口が主流だった昭和60年代に生まれ、時代の流れを変えたロングセラー。他にも、デザートの時にもおいしく飲める、低アルコールスパークリングの「ときめき」、冬限定の純米吟醸生酒「しぼりばな」など女性に人気の銘柄も多い。1人500円でオリジナルお猪口(ちよこ)を購入すると、5種類の銘柄を利き酒体験できる。

隣の今西家書院は、興福寺の大乗院家に仕えた福智院家(ふくちいんけ)の居宅で今西家へ譲られた重要文化財。室町時代初期の書院造りの遺構を残す邸内をガイド付きで見学できる。喫茶で春鹿を使用したオリジナルスイーツなどを楽しんで。

今西清兵衛商店

●奈良市福智院町24-1 ☎0742-23-2255

●10:00~17:00(利き酒の受付は10:00~16:30)

●お盆、年末年始、酒蔵まつり(9月)開催時など ●5台

今西家書院

●奈良市福智院町24-3 ☎0742-23-2256

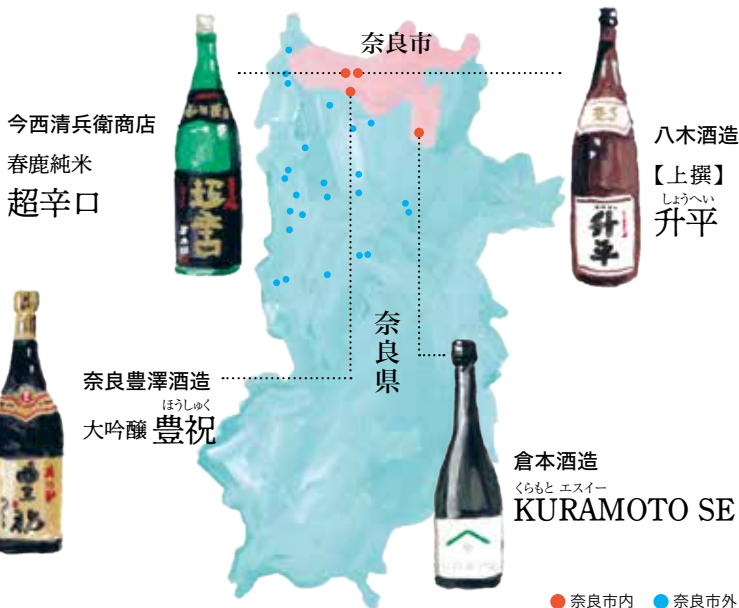
●10:30~16:00(受付、L.O.15:30) ●月・火・水・お盆・年末年始・賞切時

●一般400円、学生・70歳以上350円(喫茶利用の場合は別途喫茶料金)

※未就学児無料

奈良の酒蔵

奈良県には28の酒蔵があり、そのうち4つが奈良市内にあります！



今西清兵衛商店
春鹿純米
超辛口



八木酒造
【上撰】
しょうへい
升平



奈良豊澤酒造
ほうしゆく
大吟醸 豊祝



倉本酒造
くらもと エスイー
KURAMOTO SE



●奈良市内 ●奈良市外

参考資料:奈良県酒造組合 <http://www.yamato-umazake.com/>

なら泉勇齋(いずみゆうさい)

奈良のうま酒、ほんま個性派ぞろいなんやで！

県内28の酒蔵のお酒を取り扱う「なら泉勇齋」の店主・山中研太郎さんに奈良の地酒の特徴について聞きました！

奈良の地酒の特徴は、個人的なお酒が多いところやなあ

日本清酒発祥の地・正暦寺の「菩提配(ぼだいもと)」を使用したお酒が県内7つの酒蔵で造られてるで。お店でも試飲できるよ。白ワインみたいな味やで！

桜井市の(酒造の神様をまつる)大神神社(おおみわじんじや)境内のササユリから採った酵母菌を使ったお酒もあるよ！神社の酵母って奈良らしいやろ？

お米にこだわったお酒が多いね。奈良県産のヒノヒカリや奈良で唯一生産されているお酒造り用のお米(酒造好適米)「露葉風(つゆはかせ)」のお酒、飲んでみない？

奈良のうま酒 初級、中級、上級の楽しみ方

【初級者編】まずは、フルーティーな大吟醸を！奈良県御所市・油長酒造さんの「風の森」純米大吟醸がおすすめ。飲めなくても奈良と日本酒の深い歴史やトリビアを楽しんで！

【中級者編】純米酒セット・吟醸セットなどの飲み比べセットを！ならまちな酒蔵なら、今西清兵衛商店さんの「春鹿」が万人受けするスッキリした味。

【上級者編】レアな古酒や古代米(赤米、黒米)セットなど玄人好みも！ならまちな酒蔵なら、地元で愛され、個性がある八木酒造さん。クセあるのは大事！

奈良の地酒は
個性的なお酒が多くて
ワクワクするやん！
奈良ってええとこやん！
と思うよ



ご存じ
ですか？

なら泉勇齋では、県内28の酒蔵で醸造された120種類以上の地酒を厳選して販売。全てのお酒を200円(1グラス/50cc)から試飲できるので、ならまちに居ながら県内全域の地酒を楽しめます。「大和のうま酒」とも呼ばれる奈良の地酒。初めての人も、日本酒大好きな人も、分らないことは何でも山中さんに聞いてみて。大和のうま酒の歴史や魅力をナビゲートしてくれます。



なら泉勇齋

MAP P17-18 特集ページ周辺図

●奈良市西寺林町2

●0742-26-6078

●11:00~20:00 ●木 ●なし



奈良・西吉野産の完熟梅果肉を使用した花札シリーズの「とろとろの梅酒」は、「のんある」タイプも人気。最新トピックスは、コーヒー豆にこだわり、砂糖が入っていない、アレンジ自在な「コーヒースピリッツ」の誕生。新たなファンが増えそうな予感！

春日山からの豊かな地下水、伝統的な清酒から個性派まで

八木酒造

やぎしゅぞう

MAP P17-18 特集ページ周辺図

水源の春日山より流れる豊かな地下水から、かつての通称「清水通り」に面し、「清水(しみず)の八木酒造」と親しまれる明治10年創業の老舗。廃業した他の酒蔵のみりんや焼酎造りの伝統も受け継ぎ、県内でも珍しい5種類の酒類製造免許を持つ。そのため、代表銘柄の清酒「升平(しょうへい)」だけでなく、受賞歴がある人気の「花札シリーズ」の梅酒、大和野菜の一つやまと芋を使用した「みかけによらず」など、奈良で唯一の自治体とのコラボ焼酎も。幅広いラインアップと個性派の酒が魅力で、無料の試飲体験もできる。(コロナ禍のため酒蔵見学は休止中)

📍 奈良市高畑町915

☎ 0742-26-2300

🕒 8:30~17:00

🗓 土・日・祝
年末年始

🅕 5台



今西家書院(上段の間)

バーカウンターのあるレトロ喫茶で
オトナなクリームソーダをどうぞ

喫茶52

きささフィフティセカンド

MAP P17-18 特集ページ周辺図



ノンアル、
カクテル共に
楽しめます！



田中さんが奈良ご当地カクテルコンペティションで最優秀賞を受賞した「かざろひ」は、白ワインのような風味が特徴の倉本酒造「KURAMOTO SE」、春鹿の本みりん「八重桜」、月ヶ瀬の緑茶を厳選した奈良のご当地カクテル。



バーカウンターのある「ネオクラシック」な喫茶店。地元の有名バー[LAMP BAR]とレシピを開発したメロンクリームソーダは、カクテルでも楽しめる大人な味わい。日本最古の柑橘・大和橘を使うクラフトコーラ、奈良漬をタルタルにしたツナトーストなど、奈良らしさを意識したメニューも充実。2021年OPEN。

📍 奈良市高畑町1122-12 ☎ 0742-25-5528

🕒 12:00~20:00(フードL.O.19:00、ドリンクL.O.19:30)

12:00~17:00(日のみ) 🗓 月・月1回不定で火 🅕 なし

スタイリッシュな町家とお酒に酔いしれたい隠れ家的オーセンティックバー

Bar Savant

バー サヴァン

MAP P17-18 特集ページ周辺図

秘密めいた扉を開けると、そこには「サヴァン劇場」とでも言いたくなる空間が広がる。一枚板のカウンター、庭、日本画家・上村松園の女性画、書院造りの欄間(らんま)など、バーテンダー歴10年の田中達さんがとことん考え抜いた演出。その中でウイスキー、日本酒、クラフトビールまで、オールマイティーなラインアップを楽しませてくれる。2021年OPEN。

📍 奈良市椿井町30-3 ☎ 0742-23-8568 🕒 14:00~23:00(L.O.22:00)

🗓 無休 🅕 なし

Check!!

奈良
しゅわ
ボール

知っていますか？



「奈良しゅわボール」は、奈良の地酒をソーダ水等で割った日本酒ハイボールです。あまり日本酒に馴染みのない方にもおすすめです。※「奈良しゅわボール」は公益社団法人奈良市観光協会の登録商標です。

詳しくはこちらで
チェック! →



教えて、
奈良屋本店さん!

奈良漬

Q & A

ウリなどの野菜を塩漬にして、酒粕に漬け込んだ奈良漬。ふわっとお酒の香りも楽しめて、シャキシャキ食感がクセになります。こだわりの奈良漬店「奈良屋本店」に、そんな奈良漬について教えてもらいました。

Q 清酒粕の奈良漬って？

A 清酒粕は清酒を作る過程で生み出される粕です。日本酒の副産物である清酒粕を使って奈良漬が奈良で生み出されたというのは、とても自然なこと。全国土産品公正取引協議会「本場奈良漬」の定義には、みりん粕は使わずに清酒粕のみを使用するとあります。



Q 苦手な人にもおすすめの食べ方は？

A お客様からは、クリームチーズと一緒に食べると非常においしいと伺いました。また細かく刻んで、チャーハンに混ぜてもおいしいとのこと。

Q 食べる時に酒粕はどうしたらいいの？

A 弊店では、粕を軽く拭き取って少量だけ粕が付着した状態で召し上がっていただくことをおすすめしています。水洗いすると風味が落ちます。酒粕はそのまますり上げになる方が多いと思います。

奈良漬には約1200年の歴史があるとされています。奈良市内には個性豊かな奈良漬店がたくさん。食べ比べて自分好みの味を探してみてください。

奈良屋本店

MAP P17-18 特集ページ周辺図

📍 奈良市紀寺町1060

☎ 0742-22-4163

🕒 8:00~17:00

🗓 日、12/30~1/4

🅕 なし(玄関前に駐車可)





明治創業の酒蔵をリノベーションした上質なお宿で、日本酒を堪能

ニッポニアホテルなら

NIPPONIA HOTEL 奈良 ならまち

MAP P.17-18 特集ページ周辺図

麹作りをはじめとする工程のほとんどを手造りにこだわり続ける蔵元、奈良豊澤酒造。その創業時から使われてきた建物が、ホテル&レストランに変身。酒蔵として使われていた当時の風情をできるだけ残しつつ、客室は洗練されたリラックス空間に。庭が見える縁側や檜のお風呂でゆったり過ごせる客室や、うぐいす張りの廊下や欄間に日本家屋の風情が感じられる客室など、全8室のそれぞれに異なった趣が。豊澤酒造の酒粕を使った酒粕風呂、飲み放題が付く宿泊プランなど、日本酒ファンにはたまらないサービスも満載。ならまちの一角に位置し、奈良公園などは徒歩圏内の好ロケーションで、ならまち散策の拠点にもぴったり。

- 奈良市西城戸町4
- ☎ 0120-210-289
- 🕒 IN15:00~20:00 OUT~12:00
- 👤 2名1室/1泊2食付
- 1名料金37,510円~(税込) 📍 8台



酒蔵の土間をリノベーションしたカウンターメインのレストランでは、日本酒とのマッチングが楽しめるフレンチを提供。大和野菜など地元の食材を使い、旬を意識して3か月ごとにメニューが入れ替わる。ランチ(11:30~L.O.14:00)4,400円(税込)~、ディナー(17:30~L.O.20:00)9,680円(税込)~。レストランのみの利用もOK。



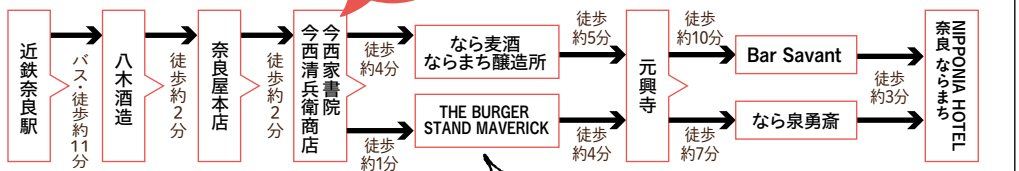
モデルコース

01

テーマ1

奈良 × お酒を満喫コース

元興寺旧境内地を巡り、ならまちのお酒を楽しみます



お酒なしなら今西家書院内で春鹿大吟醸酒粕のお茶を!

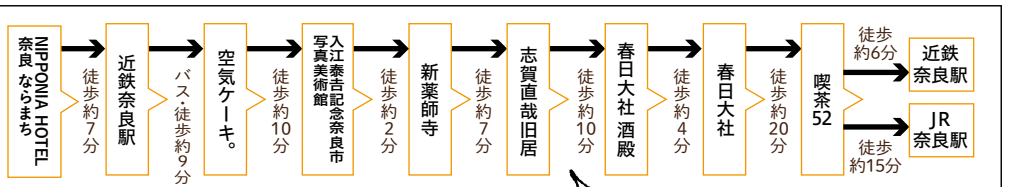
どちらかがご休憩!

02

テーマ2

日帰りでも! 高畑おさんぽコース

文化人・芸術家も愛した街、高畑をお散歩



ささやきの小径を
通って

ビールはいかが？

奈良にこだわったクラフトビールとフード、音楽が楽しめるご機嫌な空間

ゴールデンラビットビール

Golden Rabbit Beer

MAP P17-18 特集ページ周辺図



テーマは「ビールと音楽」。レコードも楽しんで。



奈良市内で栽培するホップをはじめ、地元素材にこだわったビール。代表的ブランド「あをによし」「そらみつ」はもちろん、奈良先端大学とのコラボで蔵付き酵母を使った「うねびやま」など、常時9種類が2階タブルームで味わえる。ソフトドリンクやモルトの搾りかすを活用した自家製ピザなど「飲めない人」もぜひ。

- 奈良市東寺林町30 ☎ 0742-77-0944
- 10:00~17:00(販売) タブルームの営業時間はFacebookや電話で確認を
- 販売:月・木 タブルーム:月~木 ♪ なし

王道から新しいものまで、驚くほど柔らかな飲み口の奈良市内初クラフトビール

なら麦酒ならまち醸造所

MAP P17-18 特集ページ周辺図



色付けに奈良県産大和ほうじ茶を使用した「ならまちエール」は、奈良市内で初めて誕生したクラフトビール。ワイングラスで提供される秋冬に人気の「スパイスリッチエール」は、カルダモンなど4種類のスパイスが香り高く、ビールの印象が変わるはず。高アルコール度数の銘柄でも、驚くほど柔らかく軽い飲み口が特徴。ビール好き、苦手な人どちらも楽しめるので、カウンターでゆっくりと味わって。

- 奈良市紀寺町956-2 ☎ 0742-95-9700 ☎ 11:00~19:00(L.O.18:30)、土日は20:00閉店(L.O.19:30) ㊟ 不定休(年末年始休業) ♪ なし

少し足をのびて!

たかばたけ

コラム

文化人・芸術家が愛した高畑へ



志賀直哉旧居

ならまち東エリア「高畑」は、鎌倉時代から春日大社の神官らしやけ(社家)の住まいが集まっていた場所で、住居を囲んだ古い土塀が今も所々に残っています。その後、大正から昭和初期の頃には芸術家たちの拠点となりました。

『暗夜行路』などを執筆し「小説の神様」と呼ばれていた作家の志賀直哉が、東京の次に長く暮らしたのが、この地でした。高畑の社家住宅跡を手に入れた志賀が、自ら設計図を描いて建てたのが、現在の[志賀直哉旧居]です。多くの趣向を凝らした家の中で一番広い部屋が、食堂とその横に続くサンルーム。そこには志賀を慕って、小林秀雄や武者小路実篤などの著名な文化人が集い、文学や芸術を語り合う「高畑サロン」と呼ばれていました。2階の客間からは春日の森や若草山が一望でき、若草山焼きの日には友人たちとご馳走を囲みながら、絶景を楽しんだと言います。

そんな高畑には今も、文化的な雰囲気が漂います。旧居、写真美術館の他に新薬師寺、おしゃれなカフェやアートを感じるケーキ屋さんなども点在。志賀直哉も散歩した、ささやきの小径(下の欄直道)から春日大社へ足を運ぶのもおすすめです。

奈良の風物を撮り続けた入江作品と多彩な写真家の展覧会を開催

いりえたいきちねんならしやしんびじゆつかん
入江泰吉記念奈良市写真美術館



入江泰吉をはじめとする、写真作品の美術館。太田順一写真展、入江泰吉没後30年特別展を開催中(〜11/6)。

- 奈良市高畑町600-1 MAP P17-18 E3
- ☎ 0742-22-9811
- 9:30~17:00(入館は〜16:30)
- 一般500円 学生割引などあり
- 月(休日の場合は最も近い平日)・祝日の翌日(祝日が平日の場合)・展示替え期間・年末年始
- 39台(1時間以内無料)

大正~昭和に第一線で活躍した文豪が家族と共に9年を過ごした場所

しがおやきゆうきよ
志賀直哉旧居



志賀直哉自身が設計した邸宅を完全復元。芸術家が集った食堂、『暗夜行路』を書き終えた書斎などが見学できる。

- 奈良市高畑町1237-2 MAP P17-18 E3
- ☎ 0742-26-6490
- 9:30~17:30(12~2月は〜16:30) 入館は閉館30分前まで
- 一般350円 学生・団体割引あり
- 年末年始(12/28~1/5)
- なし

ポリウミーなフルーツの自然な味わいが堪能できる高畑の人気ケーキ屋さん

くうき
空気ケーキ。



季節のフルーツをふんだんに使ったケーキがずらりと並ぶ。見た目もかわい「空気ケーキ」はプレーンと抹茶が定番で、奈良のブランドいちご・古都華などの季節限定フレーバーもお目見え。

- 奈良市高畑町738-2 MAP P17-18 E3
- ☎ 0742-27-2828
- 9:00~18:30(喫茶は10:00~18:00、L.O.17:30)
- 火・水(祝日の場合は営業) ♪ 4台

ポリウムたっぷりなのに、ペロリといける秘密は「肉」にあり!

ザバーガー スタンド マーベリック
THE BURGER STAND MAVERICK



牧草のみで飼育された、高タンパクで低カロリーの「グラスフェッドビーフ」を使用。天然酵母の香ばしいパンとこだわりパティをじっくり味わって。写真はアガカドチーズバーガー1,540円(ポテト付き)。

- 奈良市福智院町31-2 MAP P17-18 D3
- ☎ 0742-42-6407 ☎ 11:30~19:00
- 火・第3水 ♪ なし



オーナー/山伏

境 祐希さん 「旅宿 古白」「七福食堂」

「奈良や文化財を知るきっかけがなれたら」。ならまちで、2015年に町家を改装した旅宿「古白(こはく)」(旧名:琥珀)、2020年に滋味あふれる定食や喫茶が人気の「七福食堂」を開業し、宿で仏像講座やツアーなどを行っている境祐希(さかいゆうき)さん。

約15年前、大学で仏教美術を学ぶため埼玉から奈良に移住。卒業後は、奈良県吉野郡天川村の洞川(どろがわ)温泉の宿で働きながら山伏(やまぶし)修行をしてきたという、ちょっと変わった経歴の持ち主です。ならまちに根ざして暮らす境さんの目から見た地域の魅力を伺いました。

境さんは、ならまちについて「今と地続きの歴史が至るところに自然にあり、当たり前のように存在しているところ。人の営みがあった面影を感じられるところ」と語ります。

例えば、朝、通勤途中の人がならまちのあちこちにある祠(ほくら)やお地藏さんを通り過ぎる度に手を合わせている姿を見た時。ほかにも、奈良県南部の大峰山(おおみねさん)で修行をしてきた山伏の視点から、ならまちの至るところに大峰山の供養塔があることに気付いた時も感じたそうです。石造りの供養塔は、元興寺や古白の隣の元興寺小塔院跡にもあるそう。かつて、ならまち



すき焼きは、古白にて提供

の各地域で講(こう)と呼ばれる信仰グループを組み、大峰山で修行していたことを示すものです。それらを眺めながら、「自分がやっていること(大峰山で修行をすること)は、昔もやっていたんだと思うと、励まされるし、愛着が湧きますよね」と笑顔。

実は当初、多くの人に奈良や文化財の魅力を知ってほしいと宿での講座を始めた境さんでしたが、ならまちで暮らしていくにつれ、「知識は与えられるものではなく、体感していくものだ」と考え方が変化していきました。今は、伝えるのではなく、自分の足で歩き、五感で感じて発見してほしいと言います。そんな境さんが万人におすすめしているのが、朝のお散歩。泊まらないと経験できないならまちの朝は、お参りする人、掃き清める人など、さまざまな人々の営みに出会えます。さらに、ならまちは個人経営の小さなお店が多く、商店街や銭湯も残るエリア。それを実際に利用して、人の営みを感じながら社寺を参拝すれば、従来の観光とは異なり、奈良との出会い方が変わります。

古白は、かつて奈良に存在した文化人が集まるサロンのような旅館・日吉館(ひよしかん)をリスペクトしています。そのため、日吉館の看板メニューを偲んだ「すき焼き」を提供。すき焼きから「かつて奈良に文化人が集まっていた事実」に想いを馳せてほしいそう。食堂の定食も東洋医学的なベースはしっかりと考えられていますが、日常の延長で、肩肘を張らずに食べてほしいと言います。境さんは、伝える人の真摯な姿勢が大事だと感じながら、「日常の嘘偽りない生活が文化になり、歴史になっていく」と語ってくれました。



古白 MAP P17-18 特集ページ周辺図
 ●奈良市鳴川町10 ☎080-4654-0584
 ⓘhttps://nara-kohaku.com/
 ⓘなし
 ※すき焼きは、2日前までの要予約。2名〜



七福食堂 MAP P17-18 特集ページ周辺図
 ●奈良市鳴川町19 ☎070-1800-0789
 ⓘ食堂11:30~15:00、喫茶11:30~18:00
 ⓘ火・水・不定休あり 木(喫茶のみ営業)
 ⓘなし

読者アンケートに答えて プレゼントを当てよう!!

応募期間 2022年9月9日~2023年3月15日まで

アンケート回答者の中から、抽選で50名様に白雪ふきんをプレゼント!

アンケートは
こちらから



帯は
ならり
オリジナル!

心のふるさと古都の宿
むさし聖
KOTONOYADO MUSASHINO

文豪も愛した
おもてなしを

〒630-8212 奈良市春日野町90
TEL(0742)22-2739 FAX(0742)27-4929
http://www.nara-musashino.com/

■交通のご案内
近鉄奈良駅下車、タクシー6分
JR奈良駅下車、タクシー10分
■入館の都合は、
春日大社本願寺下車、徒歩5分
■駐車場/乗用車6台

奈良公園の玄関口
庭園露天風呂と
季節の会席料理

春日ホテル

〒630-8213 奈良市登大路町40番地(近鉄奈良駅東へ2分)
TEL 0742-22-4031
http://www.kasuga-hotel.co.jp

JR奈良駅西口直結。
奈良公園や東大寺、春日大社など、
世界遺産まで徒歩圏内。

ホテル日航奈良 ■JR奈良駅西口直結
近鉄奈良駅より徒歩12分

TEL.0742(35)8831 www.nikkonara.jp

奈良公園
大仏館
政府登録 国際観光旅館

〒630-8301 奈良市高畑町250五重塔前
TEL 0742-23-5111~2 FAX 0742-23-5125
https://www.daibutu.com E-mail info@daibutu.com

コンドミニウム高畑
チョイ住み in 奈良

奈良市高畑町1237-3
Contact: musukonakochan@docomo.ne.jp
0742-24-7780 (担当:増子)
ご自宅感覚でくつろげます!

閑静な住宅地、高畑町の志賀直哉旧居の隣に佇む長期滞在型の宿泊施設

1階はギャラリー喫茶高畑(現在、お休命中)

菊一文珠四郎包永

プロからご家庭用
まで多種多様な
刃物が揃う老舗刃物店

店内では春日鹿まんじゅうかのごや山のカフェも併設

奈良市雑司町488 若草山麓 0742-26-2211

10月

保存版 2022/10~2023/3

NARA EVENT CALENDAR

興福寺 塔影能

東金堂の本尊・薬師如来に能狂言を奉納する秋の夜の行事。要予約・有料。
※雨天の場合、奈良県文化会館にて開催。

MAP P17-18 D2 要予約

曲10月1日(土)
●17:30~ ●0742-22-7755
📍https://www.kohfukuji.com/

西大寺

光明真言土砂加持大法会 (光明真言会)

文永元年(1264年)から続く西大寺一門(真言律宗)最大の法要。本尊・釈迦如来立像の前に置かれた土砂を光明真言の力を加えて清めていき、毎年10月3日~5日の3日間、昼夜続けて法要が営まれる。

MAP P17-18 A1

曲10月3日(月)~5日(水)
●10月3日14:00~10月5日12:00
●0742-45-4700
📍http://saidaiji.or.jp/

八柱神社 (上深川町)

題目立

ユネスコ無形文化遺産の民俗芸能が秋祭りでも奉納される。独特の節回しが特徴。

MAP P17-18 G5 一般未定

曲10月12日(水)
●0743-82-0201(奈良市都庁行政センター)
●19:00~21:00

東大寺

大仏さま秋の祭り

聖武天皇の「大仏造立の詔(みことのり)」が発せられた日を記念した法要。大仏讃歌が奉納され、表千家による献茶式も実施される。

MAP P17-18 E2 入場制限

曲10月15日(土)
●法要10:00~
●0742-22-5511
📍https://www.todaiji.or.jp/



秋祭り

般若寺

見頃:9月下旬~11月中旬 MAP P17-18 D1



蕃薇

霊山寺

見頃:10月中旬~11月上旬 MAP P17-18 E4



提供:一般財団法人 奈良の鹿愛護会

鹿の角きり

雄鹿の角による危害防止のため、角を切る伝統行事。はっぴ姿の勢子(せこ)たちが鹿を捕りおさえ、神官役が角を切る。詳細はウェブサイトで確認を。
※少雨決行、荒天中止

MAP P17-18 E2

曲10月8日(土)~10月10日(月・祝)(予定)
●11:45~15:00(開場11:15 最終入場14:30)
チケット販売10:00~14:30
●鹿苑(春日大社境内 角きり場)
●0742-22-2388(一般財団法人 奈良の鹿愛護会)
📍https://naradeer.com/

奈良国立博物館

第74回 正倉院展

正倉院は奈良時代に東大寺を建立した聖武天皇遺愛の品々を中心とする約9,000件の宝物を収蔵。宝物の一部が出陳される。チケット予約方法など詳細はウェブサイトで確認を。

MAP P17-18 E2

曲10月29日(土)~11月14日(月)
●9:00~18:00(金・土・日・祝は20:00)
※入館は閉館の60分前まで
●050-5542-8600(ハローダイヤル)
📍https://www.narahaku.go.jp/



提供:奈良豆比古神社

奈良豆比古神社

翁舞

秋祭りの宵宮(よいみや)に町内の翁舞保存会によって奉納される古式ゆかしい儼かな舞。能楽の原点といわれ、国の重要無形民俗文化財。口伝による謡と舞を翁の姿で披露する。3人翁による舞、千歳と三番叟の問答に特色がある。

MAP P17-18 E4 一般不可

曲10月8日(土) ●20:00~ ●0742-23-1025
(神職が常駐していないため、お問い合わせにはご注意ください)

唐招提寺

釈迦念仏会

鎌倉時代に貞慶(解脱上人)が始めた800年続く伝統行事。早朝・昼・夜と1日に3度の法要が礼堂で営まれる。(礼堂特別公開→P.13)

MAP P17-18 A3

曲10月21日(金)~10月23日(日)
●21日14:00~、19:00~
22日4:00~、14:00~、19:00~
23日4:00~、7:00~
●0742-33-7900
📍https://www.toshodaiji.jp/



撮影:桑原英文

春日大社 若宮式年造替 奉祝行事

今年の秋、20年に一度の式年造替で美しく甦った若宮の御本殿を中心にさまざまなお祝いの行事が行われます。以下の行事は、いずれも事前予約不要、雨天決行。

春日若宮お砂持ち

式年造替を記念し、美しくなった春日造の御本殿・内院を特別拝観。御本殿前に敷き詰める砂を納める、江戸時代以来の行事を体験できる。1人2,000円(若宮御造替奉賛金として)。
曲10月1日(土)~10日(月・祝)
●10:00~、11:00~、13:00~、14:00~の1日4回(予定)
受付場所:着到殿前テント(二之鳥居から徒歩1分)
※工事日程が延長した場合、中止になる場合あり

MAP P17-18 E2 ●0742-22-7788(春日大社) 📍https://www.kasugataisha.or.jp/

若宮御造替

八日間初まいり

若宮の正面へ続く神楽殿の石段を初公開。拝含まで昇り特別に参拝ができる。
曲10月30日(日)~11月6日(日)
●9:00~16:00
※10月30日(日)~11月1日(火)および11月3日(木・祝)は午後のみ開催
※参拝自由

MAP P17-18 E2 ●0742-22-7788(春日大社) 📍https://www.kasugataisha.or.jp/

奉祝万燈籠

毎年2月(→P.11)と8月の年に2回だけ行われている万燈籠を特別に実施。若宮を中心に境内の多くの石燈籠と釣燈籠に浄火が灯され、修理が終わった朱塗りの御本殿が幻想的に浮かび上がる。
曲11月の毎週土曜日(5日、12日、19日、26日)
●17:30~20:00
※境内参拝自由、点灯時間中に限り大宮(御本社)御本殿特別参拝は無料開放される

MAP P17-18 E2 ●0742-22-7788(春日大社) 📍https://www.kasugataisha.or.jp/

11月

かすがたいしや
春日大社

明治祭・文化の日萬葉雅楽会

春日大社本殿前林檎の庭で舞楽が奉納され、春日大社萬葉植物園の浮舞台で萬葉雅楽会が行われる。

MAP P17-18 E2 ※明治祭 一般不可 ※文化の日萬葉雅楽会 開催未定

曲 11月3日(木・祝)

● 明治祭:10:00~ 文化の日萬葉雅楽会:13:00~

☎ 0742-22-7788

🌐 <https://www.kasugataisha.or.jp/>

かいりゅうおうじ
海龍王寺

布薩の行法

鑑真和上の来日と共に伝わった仏教の行事。鎌倉時代、海龍王寺でも行われており、僧侶と大衆とが和合して日頃の過ちを懺悔する行法。志納料1500円。定員40名。

MAP P17-18 B1 開催未定 要予約

曲 11月5日(土) ● 19:00~20:30

☎ 0742-33-5765 🌐 <https://kairyuuji.jp/>

やくしじ
薬師寺

慈恩会

法相宗の宗祖・唐の慈恩大師の忌日に大師の遺徳をたたえる法要。会場は興福寺と隔年。

MAP P17-18 A3

曲 11月13日(日) ● 19:00~

☎ 0742-33-6001

🌐 <https://www.yakushiji.or.jp/>



紅葉
こうよう

円成寺
えんじょうじ

見頃:10月中旬~11月中旬 MAP P17-18 F4



紅葉
こうよう

芳徳寺
ほうとくじ

見頃:11月中旬~12月上旬 MAP P17-18 F4



紅葉
こうよう

正暦寺
しょうりゃくじ

見頃:11月中旬~12月上旬 MAP P17-18 F5



第87回 春日若宮おん祭

お渡り式

若宮(→P.8)に、保延2(1136)年、関白・藤原忠通が五穀豊穡、万民和楽を祈願したのが始まり。平安末期から900年近くの伝統があり国の重要無形民俗文化財に指定されている。

■12月17日(土) 主な内容

若宮の神様が年に1日だけ本殿を出て、様々な芸能を楽しむ。

0:00から若宮を参道脇の御旅所(おたびしよ)へ遷す「還幸(せんこう)の儀」から始まり、さまざまな神楽や芸能が奉納される。12:00から平安~江戸時代の装束をまとった時代行列「お渡り式」。23:00頃から御旅所より若宮本殿に帰る「還幸(かんこう)の儀」でおん祭を締めくくる。→奈良高暖体験 P-16

しょうりゃくじ
正暦寺

→ 特集 P.2

冬至祭(中風封じ祈禱)

不動明王前に供えられたかぼちゃに多数の塗り箸をさして、祈禱が行われる。「かぼちゃ尽くし」の精進弁当(要予約)もあり。

MAP P17-18 F5

曲 12月22日(木) ● 10:00~14:00

☎ 0742-62-9569

🌐 <https://shoryakuji.jp/>

やくしじ
薬師寺

お身拭い

朝からの餅つき後、仏様の魂を抜く法要が営まれる。餅つきに使用した湯で諸堂の仏様が丁寧に拭き清められる。

MAP P17-18 A3

曲 12月29日(木) ● 13:00~

☎ 0742-33-6001

🌐 <https://www.yakushiji.or.jp/>

りょうせんじ
靈山寺

納薬師法会

毎月8日、薬師如来に国家安泰・万民豊樂・世界平和、参拝者の身体健康を祈願。12月は1年の感謝をし、新年の多幸を祈る。

MAP P17-18 E4

曲 12月8日(木)

● 13:00~

☎ 0742-45-0081

🌐 <http://www.ryosenji.jp/>

とうだいじにがつどう
東大寺二月堂

仏名会

過去・現在・未来の三世諸仏の仏名を唱えて礼拝し、これまでの罪を清めて幸福を願う法会。

MAP P17-18 E1 入場制限

曲 12月14日(水)

● 8:30~お昼過ぎ

☎ 0742-22-5511

🌐 <https://www.todaiji.or.jp/>

とうしょうだいじ
唐招提寺

お身ぬぐい

金堂をはじめ諸仏に積もった1年の埃を払い、新しい年を迎える準備を行う。

MAP P17-18 A3

曲 12月15日(木)

● 9:00~

☎ 0742-33-7900

🌐 <https://toshodaiji.jp/>

除夜の鐘

曲 12月31日(土)

東大寺・興福寺・唐招提寺・薬師寺等の市内各寺院にて行われる。

※詳しい情報は各寺院ウェブサイト等にてご確認ください。

1月

とうしょうだいじ 唐招提寺 修正会

天下泰平、五穀豊穡を祈願する法要。3日夜は独特の節回しで高らかに全国の餅の名を讃嘆(さんたん)する餅談義も行われる。

MAP P17-18 A3

曲 1月1日(日・祝) 0:00~2:00
曲 1月3日(火) 18:00~20:00
☎ 0742-33-7900
🌐 <https://toshodaiji.jp/>

やくしじ 薬師寺 修正会

吉祥天を本尊に罪を反省し、吉祥招福・天下泰平などを祈願する奈良時代から続く法要。

MAP P17-18 A3

曲 1月1日(日・祝)~3日(火)
☎ 日中法要13:00 ●薬師寺金堂
☎ 0742-33-6001
🌐 <https://www.yakushiji.or.jp/>

はつもうで 初詣 曲 1月1日(日・祝)

とうだいじだいぶつでん はつもうでむりょうさんばい
東大寺大仏殿 初詣無料参拝

MAP P17-18 E2 入場制限

☎ 0:00~8:00 ☎ 0742-22-5511
🌐 <https://www.todaiji.or.jp/>

だいはんじ じよや たけあ 大安寺 除夜の竹明かり

MAP P17-18 C3

☎ 0:00~2:00 ☎ 0742-61-6312
🌐 <http://www.daianji.or.jp/>

かすがたいしや 春日大社

MAP P17-18 E2

☎ 0:00~20:00 ☎ 0742-22-7788
🌐 <https://www.kasugataisha.or.jp/>

がんごうじ しゅうしやえ 元興寺 修正会

MAP P17-18 D2

☎ 9:00~17:00 ☎ 0742-23-1377
🌐 <https://gangoji-tera.or.jp/>

こうふくじ きしやうてんい ぞう ごかいちやう 興福寺 吉祥天倚像御開帳

MAP P17-18 D2

曲 1月1日(日・祝)~7日(土)
☎ 9:00~17:00 ☎ 0742-22-7755
🌐 <https://www.kohfukuji.com/>

ごりやうじんじや 御霊神社 さいたん さい 歳旦祭

皇室ならびに国民の平安を祈る新年最初の神事。

MAP P17-18 D3

曲 1月1日(日・祝) 7:00~
☎ 0742-23-5609
🌐 <https://naramachigoryojinja.amebaownd.com/>

しんやくしじ 新薬師寺 はつやくし しゅうしやえ 初薬師(修正会)

ずらりと並ぶ国宝十二神将像で有名な新薬師寺で営まれる人々の罪を懺悔し、悔いあらためる東大寺式衆出仕(しぎしゅうしゅっし)による法要。

MAP P17-18 E3

曲 1月8日(日) 15:00~ ☎ 0742-22-3736
🌐 <http://www.shinyakushiji.or.jp/>

わか くさ やま や ぎやう じ 若草山焼き行事



画像は比較明合成したものであり、実際の見え方とは異なります。

春日大社の御神火を聖火行列が運び点火する、古都・奈良に早春を告げる風物詩。若草山の山肌に火が点けられ、古都の夜空が赤く染まる光景は壮観。
18:30~若草山点火(予定)

MAP P17-18 E2 開催未定

曲 1月28日(土)
●若草山一帯
☎ 0742-27-8677[若草山焼き行事実行委員会事務局(奈良県奈良公園室内)]
🌐 <http://www3.pref.nara.jp/yamayaki/>

えびす行事

いさがわじんじや
率川神社

はつえびす

初戎

「奈良市内最古のえびすさま」といわれる率川神社内の率川阿波神社の初戎。吉兆福笹(きつちやうふくざさ)(3,000円)の授与も行われる。

MAP P17-18 D2 一般未定

曲 1月5日(木) 10:30~
☎ 0742-22-0832
🌐 <https://isagawa-jinja.jp/>

みなみちえびすじんじや
南市恵民須神社

みなみち はつ

南市初えびす

商売繁盛や五穀豊穡を願う行事。境内では、南市町衆より吉兆福笹(きつちやうざさ)などが授与され、参道には縁起ものが並ぶ。

MAP P17-18 D2

曲 1月5日(木) 7:00~
☎ 0742-22-7788(春日大社)

かすがたいしや
春日大社

かすが とお か

春日の十日えびす

春日大社境内 若宮の南側にある佐良気(さらけ)神社のえびす祭。招福の吉兆福笹や福俵の授与も行われる。

MAP P17-18 E2

曲 1月10日(火) 10:00~15:00頃
☎ 0742-22-7788
🌐 <https://www.kasugataisha.or.jp/>

さいだいじ
西大寺

新春大茶盛式

大茶碗で抹茶をまわし飲みする伝統行事。観尊(えいそん)上人が八幡神社に献茶した余服(よふく)を民衆に振る舞ったことに由来する。

MAP P17-18 A1 入場制限 要予約 開催未定

曲 1月15日(日)
☎ 10:00~15:00 ☎ 0742-45-4700
🌐 <http://saidaiji.or.jp/>

びやくごうじ
白毫寺

閻魔もうで

閻魔様のご縁日に、閻魔王像に無病息災を祈願。祈祷料1,000円。

MAP P17-18 E3

曲 1月16日(月) 10:00~14:00
☎ 0742-26-3392

かすがたいしや
春日大社

春日の大とんど

古いお札やお守り、しめ縄などを焚き上げる。

MAP P17-18 E2

曲 1月28日(土)
●春日大社境内 飛火野
☎ 0742-27-2223(奈良市総合観光案内所)
※時間・詳細は未定
🌐 <https://www.kasugataisha.or.jp/>

だいはんじ
大安寺

光仁会(癌封じ笹酒祭り)

光仁天皇の御忌法要。健康長寿を祈り天皇ゆかりの「ささ酒」が振る舞われる。

MAP P17-18 C3

曲 1月23日(月)
☎ 8:00~16:00
☎ 0742-61-6312
🌐 <http://www.daianji.or.jp/>

じやうりんいん
十輪院

新春初護摩大祈禱

平安時代の僧・円珍(えんちん)が作ったと伝えられる一願不動尊に一つの願ひ事の成就を一心に祈る行事。詳細はウェブサイトで確認を。

MAP P17-18 D3

曲 1月28日(土)
☎ 11:00~16:00(予定)
☎ 0742-26-6635
🌐 <http://www.jurin-in.com/>



つぎがせばいけい うめ 月ヶ瀬梅溪 梅まつり

大正11年に国の名勝に指定され、2022年に100周年を迎えた月ヶ瀬梅溪を中心に開催され、約1万本の梅が咲き誇る中、月ヶ瀬に関する展示や様々な催しが行われる。

MAP P17-18 G4

■ 2月中旬～3月26日(日)

- 月ヶ瀬梅溪
- ☎ 0743-92-0300(月ヶ瀬観光協会)
- 🌐 <https://tsukigase-kanko.or.jp/>



かすがたいしゃ 春日大社 せつぶんまんとうろう 節分万燈籠

昔から身分を問わず奉納されてきた約3,000基もの燈籠に灯りを点し、諸願成就を願う。17:30から舞楽が奉納され、18:00から特別参拝が開始される。

MAP P17-18 E2 一般未定

■ 2月3日(金)

- 18:00～20:30頃
- ☎ 0742-22-7788
- 🌐 <https://www.kasugataisha.or.jp/>

たむけやまはまんぐう 手向山八幡宮 おたうえさい 御田植祭

奈良市無形民俗文化財指定の、古い能楽形式を伝える「おんだ祭」。

MAP P17-18 E2

■ 2月3日(金)

- 11:00～
- ☎ 0742-23-4404
- 🌐 <http://tamukeyama.or.jp/>

だいきゅうかいじゅうこうちゃかい 第九回珠光茶会

世界遺産を含む社寺や、歴史的な街並みが残る「ならまち」のお茶室で茶道七流派によるお茶席などが楽しめる行事。有料。

MAP P17-18 A1-A3-B1-C3-D2-E2

■ 2月上旬

- 開催社寺/春日大社、東大寺、元興寺、大安寺、西大寺、唐招提寺、薬師寺、法華寺
- ☎ 0742-30-0230(奈良市観光協会)
- 0742-34-4739(奈良市観光戦略課)
- 🌐 <http://jukotea.jp/>(11月下旬公開予定)



かいろう るりえ しあわせ回廊 なら瑠璃絵

幻想的な瑠璃色の光の道で春日大社、興福寺、東大寺をつなぐ、イルミネーションの祭典。期間中は社寺の夜間特別拝観があるほか、奈良公園の各地で、光のオブジェなどを用いた演出などがある。詳細はウェブサイトで確認を。

MAP P17-18 D2-E2

■ 2月8日(水)～14日(火)

- 18:00～21:00
- 🌐 <https://rurie.jp/>

じげんじ 慈眼寺

はつうま きがんほうよう 初午やくよけ祈願法要

やくよけ観音として知られる秘仏・聖観世音菩薩を特別開扉してやくよけ祈願法要が行われ、祈禱を受けることができる。

MAP P17-18 D2

■ 2月5日(日)

- 8:00～19:00 ☎ 0742-26-2936
- 🌐 <https://www.nara-jigenji.com/>

すがわらてんまんぐう 菅原天満宮

ぼんばいてん 盆梅展

日本最古の天満宮で行われる130品種200鉢の盆梅展。学問の神様で知られる祭神・菅原道真公が梅を愛したことにちなんで開催される。観梅料500円。

MAP P17-18 A2

■ 2月5日(日)～3月5日(日)

- 9:00～16:00 ☎ 0742-45-3576
- 🌐 <http://www.sugawaratenmangu.com/>

せつぶんぎょうじ 節分行事

がんごうじ せつぶんえ 元興寺 節分会

MAP P17-18 D2 ※豆まき 開催未定

法要や火渡り修行の後、「福は内、鬼は内」の掛け声で豆まきが行われる。

■ 2月3日(金)

- 法要12:00～/柴燈(さいとう)大護摩供、火渡り秘供(一般参加可)13:00～/豆まき15:00～
- ☎ 0742-23-1377
- 🌐 <https://gangoji-tera.or.jp/>

おびとけでら せつぶんほしまつり 帯解寺 節分星祭

MAP P17-18 E5 一般不可

本堂に星曼荼羅(ほしまんだら)を掲げて祈禱。参拝者には福豆が授与される。

■ 2月3日(金)

- 18:00～21:00 ☎ 0742-61-3861
- 🌐 <http://www.obitokedera.or.jp/>

とうだいじ にかつどう せつぶん 東大寺二月堂 節分

MAP P17-18 E1 入場制限

本堂内での法要の後、二月堂の舞台の上から豆まきが行われる。 ※豆まきは開催未定

■ 2月3日(金)

- 古札揆遣10:00～/豆まき14:00～/星供養18:00～
- ☎ 0742-22-5511
- 🌐 <https://www.todaiji.or.jp/>

こうふくじ ついなえ 興福寺 追儺会

MAP P17-18 D2

悔過法要後、3匹の鬼による鬼追いの儀式と福引入りの豆まきが行われる。

■ 2月3日(金)

- 18:30～ ☎ 0742-22-7755
- 🌐 <https://www.kohfukuji.com/>

りゅうせんじ せつぶんほしまつりほうえ 靈山寺 節分星祭法会

MAP P17-18 E4

法要の後に福豆の授与。

■ 2月3日(金)

- 法要14:00～ ☎ 0742-45-0081
- 🌐 <http://www.ryosenji.jp/>

だいにんじ せつぶんえ かいりんせつり 大安寺 節分会 開運星祭り

MAP P17-18 C3

開運厄除護摩祈禱、福豆まき、福引などが行われる。

■ 2月3日(金)

- 開運厄除護摩祈禱14:00～/福豆まき、福引など15:00～
- ☎ 0742-61-6312
- 🌐 <http://www.daianji.or.jp/>

さいだいじ あいぜんどう せつぶんほしまつり がんえ 西大寺(愛染堂) 節分星祭祈願会

MAP P17-18 A1 開催未定

星供養法要が行われた後、福寿豆まきが行われる。

■ 2月3日(金)

- 星供14:00～/15:00～
- ☎ 0742-45-4700
- 🌐 <http://saidaiji.or.jp/>



提供：菅原天満宮

3月

喜光寺 行基會大祭

行基會法要、住職による法話、柴燈大護摩等が行われる。火渡り式では、参列者もはだしで熾火(おきび)の上を歩くことができる。

MAP P17-18 A2
 日 3月2日(木)
 時 10:00～
 電 0742-45-4630
 網 https://kikouji.com/

正暦寺 → 特集 P.2 人形供養

人形を供養してもらえらる法要。人形供養は年中行っているが法要は年に1度だけ。供養料1口(段ボール1箱あたり)5,000円。

MAP P17-18 F5
 日 3月9日(木)
 時 14:00～15:30
 電 0742-62-9569
 網 https://shoryakuji.jp/

春日大社 春日祭(申祭)

宮中より天皇陛下の名代である勅使のご参向を仰ぎ、国家の安泰と国の繁栄を祈る、日本三大勅祭の一つ。拝観は二之鳥居前の参道での神事のみ可。

MAP P17-18 E2 一般不可
 日 3月13日(月)
 時 9:00～
 電 0742-22-7788
 網 https://www.kasugataisha.or.jp/

菅原天満宮 奈良筆まつり

古い筆を供養し、書の上達を願う祭り。使用済みの筆を新しいものと交換してもらえらるほか、筆・墨の製造実演や体験などもある。筆供養の神事は13:30から。

MAP P17-18 A2
 日 3月21日(火・祝)
 時 10:00～15:30頃まで
 電 0742-45-3576
 網 http://www.sugawaratenmangu.com/



とうだいじにがつどう 東大寺二月堂 修二会 提供：東大寺

MAP P17-18 E1 一般未定 入場制限
 日 3月1日(水)～14日(火) 電 0742-22-5511 網 https://www.todaiji.or.jp/



提供：法華寺

法華寺 古代ひな人形展

尼門跡である法華寺には、入寺する皇族・貴族の娘らに贈られたひな人形などが数多く伝わり、江戸時代から現代まで約100体の人形が毎年特別公開される。

MAP P17-18 B1
 日 3月1日(水)～14日(火)
 電 0742-33-2261
 網 https://hokkejimonzeki.or.jp/



提供：薬師寺

薬師寺 修二会花会式

奈良時代から伝わる薬師寺最大の法要。本尊・薬師如来の前で7日間、1日6回の薬師悔過法要が営まれる。10種類の造花が薬師如来の前に供えらることから、花会式と呼ばれる。31日の夜には20:30頃より鬼燈式が行われる。

MAP P17-18 A3
 日 3月25日(土)～31日(金)
 電 0742-33-6001
 網 https://www.yakushiji.or.jp/

斑鳩の里 秋の行事

- | | |
|---------------|---------------------------------|
| 9月1日～9月2日 | 吉田寺放生会(1日) 多宝塔公開(1日～2日) |
| 10月中旬～11月初旬 | 法起寺・中宮寺跡周辺コスモスの見ごろ予定 |
| 10月22日～11月22日 | 法隆寺夢殿秘仏・救世観音菩薩立像特別開扉 |
| 10月22日～11月27日 | 「若草伽藍の壁画展 一古代寺院の荘厳一」(斑鳩文化財センター) |
| 11月1日～11月3日 | 法隆寺西院伽藍上御堂開扉 |
| 11月1日～11月3日 | 吉田寺多宝塔公開 |
| 11月1日～11月7日 | 法輪寺秋季特別展 |
| 11月19日 | 斑鳩町紅葉まつり(竜田公園) |
| 11月下旬～12月上旬 | 竜田川周辺紅葉見ごろ予定 |
| 12月8日 | 法隆寺お身拭い |



法起寺とコスモス

観光に関するお問い合わせ

一般社団法人斑鳩町観光協会
 電 0745-74-6800
 網 https://horyuji-ikaruga-nara.or.jp/



※コロナウイルス感染症の拡大状況等により変更となる場合がございますので、ご確認ください。

寺院名	MAP P17 P18	TEL	主な特別公開内容	公開日程					
				10月	11月	12月	1月	2月	3月
東大寺	E2	0742-22-5511	戒壇院千手堂 特別公開(千手観音菩薩立像、四天王立像等) <small>入場制限</small>				～2月15日	●3月5日～	
			僧形八幡神坐像、五劫思惟阿弥陀如来坐像、公慶上人坐像開扉 <small>入場制限</small>	●10月5日					
			良弁僧正坐像、執金剛神立像開扉 <small>入場制限</small>			●12月16日			
薬師寺	A3	0742-33-6001	重源上人坐像、阿弥陀如来立像、愛染明王坐像開扉 <small>入場制限</small>			●12月16日			
			食堂特別公開、西塔 初層特別公開		～11月30日	1月1日～8日		3月1日～6月30日	
			玄奘三蔵院伽藍・大唐西域壁画特別公開		～11月30日	1月1日～8日		3月1日～6月30日	
			吉祥天女画像特別開扉(国宝の吉祥天は1月1日～3日)			1月1日～15日			
般若寺	D1	0742-22-6287	白鳳秘仏寺宝特別公開(阿弥陀如来立像等)		10月29日～11月13日				
大安寺	C3	0742-61-6312	本尊・十一面観音菩薩立像特別開扉		10月1日～11月30日				
			馬頭観音菩薩立像特別開扉				3月1日～31日		
岩船寺	F4	0774-76-3390	秘宝秘仏特別公開(如意輪観音菩薩、弁財天、羅刹天等)		10月1日～11月30日				
			三重塔初層特別開扉		10月・11月の毎週土日祝の好天日				
			秘仏特別公開(如意輪観音菩薩、弁財天、羅刹天)			1月1日～15日			
浄瑠璃寺	F4	0774-76-2390	吉祥天女立像厨子特別開扉		10月1日～11月30日	1月1日～15日・3月21日～5月20日			
			三重塔初層開扉、薬師如来坐像(好天日のみ)		10月29日～11月6日	●1月1日～3日・8日～10日(通年毎月8日)			
不退寺	C1	0742-22-5278	寺宝特別公開(在原業平朝臣画像等)		10月1日～11月30日・3月1日～5月31日				
興福寺	D2	0742-22-7755	南円堂特別開扉	●10月17日					
			北円堂特別開扉		10月22日～11月6日				
福智院	D3	0742-22-1358	宝冠十一面観音菩薩立像特別公開		10月17日～23日・11月1日～7日	3月17日～23日			
唐招提寺	A3	0742-33-7900	礼堂特別公開(金亀舍利塔、釈迦如来立像等)		●10月21日～23日				
靈山寺	E4	0742-45-0081	本尊・薬師三尊像ご開帳、秋薔薇と秘仏宝物展		10月23日～11月13日				
			三重塔初層特別開扉(極彩色壁画公開)			●11月3日			
元興寺	D2	0742-23-1377	板絵智光曼荼羅特別開扉		10月22日～11月13日				
			秋季特別展「開創400年記念 袋中上人と山の寺念仏寺」		10月22日～11月13日				
海龍王寺	B1	0742-33-5765	十一面観音菩薩立像、寺宝展		10月25日～11月14日	3月23日～4月7日			
法華寺	B1	0742-33-2261	本尊・国宝十一面観音菩薩立像特別開扉		10月25日～11月14日	3月20日～4月7日			
			慈光殿特別公開(国宝絹本着色阿弥陀三尊及び童子像等)		10月25日～11月14日				
西大寺	A1	0742-45-4700	聚宝館特別公開		10月25日～11月15日	1月15日～2月4日			
			秘仏・愛染明王坐像特別開扉		10月25日～11月15日	1月15日～2月4日			
正暦寺	F5	0742-62-9569	秘仏・薬師如来倚像、仏画公開		11月3日～12月4日				
帯解寺	E5	0742-61-3861	秘仏・秘宝特別開帳(春日赤童子画像、虚空蔵菩薩坐像など)		11月7日～13日	3月6日～15日			
喜光寺	A2	0742-45-4630	弁天堂御神影 宇賀神像特別開扉			1月1日～15日			
五劫院	E1	0742-22-7694	涅槃図・五劫思惟阿弥陀仏坐像特別開帳 <small>要予約</small>			2月5日～15日			
不空院	E3	0742-26-2910	本尊・不空羂索観音菩薩坐像、秘仏・宇賀辨財天女坐像(鎮守堂)特別公開	10月17日	10月29日～11月14日	[宇賀辨財天(鎮守堂)は土日祝のみ]			

自然から人へ、人から人へ、
文久元年創業 **平宗** 総本家

奈良店 本館/新館
奈良市今御門町30-1
TEL 0742-22-0866
販売 10:00～20:30
飲食 11:30～20:00
定休日:月曜日(祝日の場合翌火曜日)

お土産におすすめ! 柿の葉ずし



奈良の秋の味、
ひとやすみに...

そばどうなぎのお店 **紅屋**

奈良市押上町9-1(駐車場有)
TEL 0742-55-2296
営業時間/11:00～16:00
※完売終了 ※夜は予約制
定休日/月曜日(祭日は営業)

検索

伝統的工芸品[奈良筆] 書道用品 筆ペン 化粧筆

筆あかしや

創業300年の技と心で
暮らしを彩る筆づくり

伝統工芸士による実演
筆づくり体験
ぜひ奈良の思い出づくりを

奈良市南新町 78-1 TEL.0742-33-6181
http://www.akashiya-fude.co.jp

トヨタレンタリース奈良

本社・JR奈良駅前店
TEL 0742-22-0100
奈良市杉ヶ町31番地
8:00～20:00

近鉄奈良駅前店
TEL 0742-26-2229
奈良市西御門町11番地4
8:00～20:00

10
ANNIVERSARY
YEARS

グラフィックプランニングは
持続可能な奈良の
「歴史文化」の継承と
「観光-ならり-」の発展を
応援します

Graphic Planning
Create value in the future

大神社
国内安全・観光振興・標準・危険・縁結・建築方策・交通安全

日本最古の
三輪明神

世界遺産 3 社寺 夜間特別参拝と夕景・夜景鑑賞

秋夜の奈良旅 2022

2022年11月4日(金)～11月26日(土)

秋が深まる11月に、奈良市では秋の夜を満喫できる催しが毎週金・土曜日に行われます。しっとりとした雰囲気夜の奈良で、素敵な時間をお過ごしください。

協力：奈良市、近畿日本鉄道株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、奈良交通株式会社、阪神電気鉄道株式会社、歴史街道推進協議会、山陽電気鉄道株式会社



興福寺 北円堂

興福寺

国宝・北円堂 夜間特別参拝

興福寺では、国宝・北円堂の夜間特別参拝が行われます。鎌倉時代の仏師・運慶作の国宝・弥勒如来坐像や無著(むじゃく)・世親(せしん)菩薩立像が安置されており、夜間の特別公開は21年ぶりです。

- 日程** 期間中の金・土曜
- 時間** 17:30～20:00(11月4日、11月5日のみ16:45受付終了後、17:00に一旦閉門)
※御朱印授与も20:00まで
- 拝観料** 大人(大学生含む)700円、学生(中高生)500円、小人(小学生)200円
北円堂特別切り絵散華付き(数量限定)



万燈籠イメージ

春日大社

春日若宮御造替記念 奉祝万燈籠と朱色に輝く大宮・若宮御本殿参拝

春日大社では、国宝・御本殿の夜間特別参拝と春日若宮御造替奉祝万燈籠(まんとうろう)が特別に開催されます。若宮の正遷宮を祝い、境内にある約3,000基の燈籠に浄火が灯されます。

- 日程** 期間中の土曜
- 時間** 17:30～20:00(17:00に一旦閉門)
※御朱印授与も20:00まで
- 特別拝観料** 無料



元興寺 極楽堂(本堂)

元興寺

国宝・極楽堂(本堂)夜間特別参拝と境内ライトアップ ほか

元興寺では、国宝・極楽堂の夜間特別参拝が行われるほか、普段は非公開の国宝・禅室の扉が開かれ、所蔵の須田剱太画伯の大作が灯で照らされます。

- 日程** 期間中の金・土曜
- 時間** 18:00～20:00(17:00に一旦閉門)
※御朱印授与も20:00まで
- 特別拝観料** 500円

この期間限定のツアー企画も!
(→P.15,16)

世界遺産 3 社寺 周遊バス

参拝へ

期間中の毎週土曜日に、3社寺を周遊するバスを運行予定!(有料)

奈良若草山トワイライト・夜景観賞バス

若草山山頂から望む夜景は、新日本三大夜景の1つ。JR・近鉄奈良駅から若草山山頂へ、特別に運行する奈良若草山トワイライト・夜景観賞バスでは、夕景から夜景へと移りゆく様子が楽しめます。帰りは途中下車をして、春日大社や興福寺、元興寺の夜間参拝へ。

料金 大人600円、子ども300円(税込) **日程** 期間中の 毎週 金・土曜 **出発時間・場所** JR奈良駅(東口4番のりば)16:00発→近鉄奈良駅(奈良交通20番のりば)16:05発→若草山山頂16:30着…1時間山頂に滞在…17:30発→春日大社本殿17:58着→奈良県庁前18:03着→近鉄奈良駅18:05着→JR奈良駅18:10着 ※金曜日の復路は若草山山頂17:30発→奈良県庁前17:53着→近鉄奈良駅17:55着→JR奈良駅18:00着(春日大社本殿は経由しません)

※写真は全てイメージです。実際の見え方は異なる場合があります。

冬の奈良大和路キャンペーン 2022

路地ぶらならまち

2022年12月1日(木)～2023年2月28日(火)



大和の国・奈良へと続く道「大和路」をテーマに奈良市郊外から中心部にかけての魅力発信する冬の観光キャンペーン。今年は、元興寺境内を中心に町屋が立ち並び、人気の街歩きスポット「ならまち」エリアをご紹介します。神社やお寺で期間限定の御朱印巡りをしたり、素敵な町家カフェでほっとひと休みをしたり、ちょっと路地に入って穴場のお店を見つけたり……。この冬は、ならまちの路地をぶらり散策してみたいいかが?

冬の奈良大和路キャンペーン2022では

① 特別御朱印が受けられる!

冬の奈良大和路キャンペーン限定の特別御朱印が別途納経料で受けられます。(予定)

② 特別拝観ができる!

期間中は通常非公開や要予約の寺院で、御朱印の授与や拝観ができます。(予定)

街歩きに!

ならまち周辺再生古地図のエリアを拡大して公開予定。キャンペーン関連ツアーも実施予定。(→P.15)
ならまち周辺再生古地図(奈良時代・江戸時代)をオンラインで公開中!



冬の鹿寄せ@飛火野

通常有料で実施される鹿寄せが期間中に無料で見学いただけます。朝散歩にぜひ。

- 日程** 12月24日(土)～2月27日(月)土日月祝日、2月24日(金) ※12月31日(土)～1月2日(月)、1月28日(土)～30日(月)は除く。雨天決行、荒天中止。1日1回。
- 時間** 10:00～ **場所** 春日大社境内 飛火野



【予告】JR西日本 冬季キャンペーン

世界遺産 春日大社とならまち

キャンペーン期間:
2022年12月～2023年3月

世界遺産春日大社で、20年に1度の式年造替を終え美しくなった「春日若宮」。それを奉祝し、特別参拝企画などが行われます。また春日大社の参拝とあわせて奈良市内で旧楽する「ならまち」の企画を紹介します。

【春日大社 主な企画】※予定

- 春日大社国宝殿や奈良国立博物館での「春日若宮御造替特別展示」
- 特別参拝と御朱印巡り「期間限定：若宮正遷宮奉祝御朱印授与」
- 神職のお話が聞ける! 神職サロン など



提供:春日大社 写真:森原英文

【ちよこつと関西歴史たびとは】
“歴史を知ると散策がさらに楽しくなる”をテーマに生まれた「ちよこつと関西歴史たび」。期間限定の特別展示やツアーなど魅力的な企画をご紹介します。

「ちよこつと関西歴史たび」についてはJR西日本の主な駅に設置のパンフレットをご覧ください。(11月下旬以降 掲出予定)

協力：奈良市、近畿日本鉄道株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、奈良交通株式会社、阪神電気鉄道株式会社、歴史街道推進協議会、山陽電気鉄道株式会社

詳しくは奈良市観光協会公式ウェブサイト <https://narashikanko.or.jp/> をチェック!

奈良満喫体験

日帰りツアーであなただけの知りたかった奈良旅をお届け!

プランナンバー 秋の彩編 A0091 / 春のさざし編 A0092

神山をきく 奈良世界遺産・春日山原始林さんぽ

秋の彩編 / 春のさざし編

世界遺産「古都奈良の文化財」の1つである春日山原始林。豊かな自然と文化の息吹が感じられる森で、ハイキングと様々なプログラムをお楽しみください。

出発日 秋の彩編 / 12月3日(土)
春のさざし編 / 3月18日(土)

行程 秋の彩編 / 9:00近鉄奈良駅=路線バス=矢田原口…峠の茶屋付近…滝坂の道…遊歩道南出口付近 16:30頃 現地解散 ※約9キロ歩きます



森の音を感じるプログラム

春のさざし編 / 10:00春日大社本殿バス停集合・受付 春日大社…春日山北部遊歩道…若草山山頂…浮雲園地 16:15頃 現地解散 ※約4.5キロ歩きます

旅行代金 秋の彩編 / 7,000円(ガイド料、お弁当含む)
春のさざし編 / 7,500円(ガイド料、お弁当、入山料含む)

募集人員 各プラン15名(最少催行人員6名)

プランナンバー 若草山編 A0077 / 紅葉大仏池編 A0089 / 秋の奈良公園編 A0063

～自然写真家 佐藤和斗先生と一緒に鹿の国へ～

奈良の鹿 写真教室

若草山編 / 紅葉大仏池編 / 秋の奈良公園編

大人気・佐藤先生の写真教室。若草山や紅葉の美しい奈良公園など様々なシチュエーションで、ひと味違う奈良の自然と鹿の写真を撮りましょう!

出発日 若草山編 / 10月29日(土)
紅葉大仏池編 / 11月19日(土)
秋の奈良公園編 / 11月23日(水・祝)



撮影イメージ 撮影:佐藤和斗

行程 若草山編 / 14:00奈良市観光センター集合・受付 写真講座…若草山(写真撮影会) 18:30頃 現地解散

紅葉大仏池編 / 8:30東大寺転書門前集合・受付…写真撮影会…奈良市観光センター(講評会) 12:15頃 現地解散
秋の奈良公園編 / 8:00奈良公園浮雲園地集合・受付…写真撮影会…奈良市観光センター(講評会) 12:00頃 現地解散

旅行代金 各プラン6,000円(講師料、入山料(※若草山編のみ)含む)

募集人員 各プラン20名(最少催行人員12名)

プランナンバー プラン①A0064 / プラン②A0083

ホトケ女子的仏像ツアー

プラン①大和縦断!十一面観音を巡る / プラン②奈良の山間部を運慶・快慶仏で巡ろう!

ホトケ女子こと、安達えみさんのガイドで仏像を楽しむ人気企画。奈良北部を縦断しながら十一面観音を巡るプラン①と、運慶・快慶仏を中心に山間部を巡る大人気プラン②をご用意しました。

出発日 プラン① / 11月3日(木・祝) プラン② / 12月11日(日)、3月4日(土)

行程 プラン① / 9:00 JR奈良駅集合・受付=近鉄奈良駅=大神神社=聖林寺=大安寺=法華寺=JR奈良駅=近鉄奈良駅 16:30頃 現地解散 ※約1.5キロ歩きます
プラン② / 12月11日10:00 / 3月4日10:30 JR奈良駅集合・受付=(近鉄奈良駅※3月4日のみ)=円成寺=薬音寺=観音寺=西方寺=近鉄奈良駅=JR奈良駅 17:05頃 解散 ※約1.5キロ歩きます



薬音寺 持国天

旅行代金 プラン① / 12,000円(バス代、ガイド料、昼食、拝観料含む) プラン② / 10,000円(バス代、ガイド料、昼食、拝観料含む)

募集人員 各プラン22名(最少催行人員16名)

プランナンバー 秋プラン A0112 / 春プラン A0113

御本尊御開帳と秘仏等特別公開! 奈良佐保路三ヶ寺巡り

法華寺、海龍王寺の御本尊御開帳に加え、参加者限定で不退寺での秘仏や多宝塔の特別公開が楽しめるプラン。平城宮跡から奈良佐保路地域へと奈良まほろばソムリエの会の友松洋之さんがご案内します。

出発日 秋プラン / 10月30日(日) 春プラン / 3月25日(土)、3月26日(日)

行程 春秋プラン共通 / 14:00佐紀町・大極殿バス停集合・受付…平城宮跡…法華寺…海龍王寺…不退寺 17:30頃 現地解散 ※秋プランと春プランでは不退寺の拝観内容が異なります。秋プランは秘仏公開、春プランは多宝塔の特別公開です。どちらも参加者限定です。

旅行代金 各プラン3,500円(ガイド料、拝観料含む)

募集人員 各プラン15名(最少催行人員7名)



不退寺多宝塔 写真提供:不退寺

プランナンバー A0106

秋夜の奈良旅 世界遺産三社寺巡り

秋夜の奈良旅関連企画!

「秋夜の奈良旅2022」期間中、興福寺(国宝・北円堂)、元興寺、春日大社をガイドつきで巡ります。提灯を持って春日大社参道を歩く特別な体験も。幻想的な奈良の秋夜をお楽しみください。

出発日 11月5日(土)、11月12日(土)、11月19日(土)、11月26日(土)

行程 16:45近鉄奈良駅集合・受付…興福寺…元興寺…春日大社 19:50頃 現地解散

旅行代金 3,500円(拝観料、ガイド料、提灯代含む) **募集人員** 20名(最少催行人員5名)



興福寺 北円堂

プランナンバー 古代編 A0087 / 近世編 A0111

元興寺旧境内ならまちウォーキング

冬の奈良大和路キャンペーン関連企画!

かつて、ならまち全域を寺域とした世界遺産・元興寺。時の流れとともに変化してきた元興寺を時代ごとに巡るシリーズ企画。今回は近世編が初登場です。

出発日 古代編 / 12月4日(日)、2月11日(土・祝) 近世編 / 1月21日(土)、2月25日(土)

行程 古代編 / 13:00奈良市観光センター集合・受付 事前解説会…奈良市史料保存館…元興寺小塔院跡…鹿の舟…華厳宗元興寺…真言律宗元興寺 16:30頃 現地解散 ※約3キロ歩きます
近世編 / 13:00奈良市観光センター集合・受付 事前解説会…真言律宗元興寺…西光院…元興寺小塔院跡…華厳宗元興寺…御霊神社…興善寺 17:00頃 現地解散 ※約3キロ歩きます

旅行代金 古代編 / 3,000円(ガイド料、拝観料含む) 近世編 / 3,500円(ガイド料、拝観料含む)

募集人員 古代編 / 20名(最少催行人員5名) 近世編 / 20名(最少催行人員8名)



世界遺産の真言律宗元興寺境内

9月13日(火)
10時より予約開始
※一部のプランを
のぞきます。

ご予約は
奈良市観光体験
予約サイト
NARA
タイムから!



<https://narashikano.or.jp/naratime/ja>

奈良満喫体験について
※掲載情報は2022年9月現在のものです。各企画の詳細は変更となる場合があります。
※必ず上記ウェブサイトでご確認の上、お申し込みください。
※添乗員もしくは係員・ガイドが同行します。
※行程の表示については「徒歩」バス・タクシー
※特に記載のない限り、旅行代金・料金は大人・子ども同額となります。
※旅行代金・料金は税込となります。

プランナンバー A0114

瓦博士と行こう! 東大寺境内「鬼瓦」巡り

「瓦博士」こと帝塚山大学附属博物館長の清水昭博先生の解説とともに、東大寺境内の鬼瓦を見て巡ります。また、行程の最後には東大寺の僧侶の案内で大仏殿を拝観します。東大寺の様々な魅力を満喫できるプランです!

【出発日】12月10日(土)

【行程】13:00 奈良市観光センター集合・受付 鬼瓦講座…きたまち…東大寺境内鬼瓦巡り…大仏殿(拝観) 16:00頃 現地解散 ※約4.5キロ歩きます

【旅行代金】3,500円(講師料、拝観料含む)

【募集人員】20名(最少催行人員6名)

プランナンバー A0082

興福寺旧境内古地図ウォーキング

現在の奈良公園一帯に広大な寺域を誇った世界遺産・興福寺の旧境内を奈良まほろばソムリエの会のガイドとともに巡ります。奈良市観光協会特製古地図イラストを進呈。奈良の今と昔を感じる旅へ!

【出発日】11月3日(木・祝)、1月7日(土)、3月21日(火・祝)

【行程】12:30 奈良市観光センター集合・受付 事前解説会…興福寺伽藍…興福寺旧境内…近鉄奈良駅 16:20頃 現地解散 ※約5キロ歩きます

【旅行代金】3,300円(ガイド料、拝観料、お土産含む)

【募集人員】15名(最少催行人員5名)

【旅行企画・実施】

公益社団法人 奈良市観光協会

住所:奈良市三条本町8番1号シルキア奈良2F

TEL:0742-30-0230 FAX:0742-30-0231 WEB:https://narashikanko.or.jp/

【募集型企画旅行実施可能区域】

奈良市・生駒市・大和郡山市・天理市・桜井市・宇陀市・木津川市・伊賀市・精華町・笠置町・南山城村・山添村

奈良県知事登録旅行業 地域・199号・総合旅行業務取扱管理者 箕倉 弘昌

【旅行条件】

- この旅行は、公益社団法人奈良市観光協会(以下、「当協会」といいます。))が企画・募集し実施する国内旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当協会と募集型企画旅行契約(以下、「旅行契約」といいます。))を締結することになります。
- お申し込みの際、詳しい旅行条件書をお渡しいたしますので事前にご確認の上ご契約ください。
- 旅行契約の内容・条件は、パンフレット、ホームページ、旅行条件書、本旅行出発前にお渡りする確定書面(最終旅行日程表)及び当協会の「旅行業約款(募集型企画旅行契約)」によります。
- 当協会は、お客様が当協会の定める旅行日程に従って運送・宿泊機関等の提供する運送・宿泊その他の旅行に関するサービス(以下、「旅行サービス」といいます。))の提供を受けるこ

とができるように、手配し、旅程を管理することを引き受けます。

5. 当協会所定の旅行申込書(以下、「旅行申込書」といいます。))に所定の事項を記入の上、申込金(又は旅行代金の全額)を添えてお申し込みいただきます。申込金は「旅行代金」「取消料」「違約料」のそれぞれ一部又は全部として取扱います。

6. お客様は、いつでも以下の表で定める取消料をお支払いいただくことにより、旅行契約を解除することができます。なお、表でいう「旅行契約の解除期日」とは、当協会の営業日・営業時間内に解除する旨をお申し込みいただいた時を基準とします。

●取消料

旅行契約の解除期日(旅行開始日の前日から起算してさかのぼって)によって異なります。日帰りコースの場合、11日目以前:無料、10日目以降:旅行代金の20%、7日目以降:旅行代金の30%、旅行開始日前日:旅行代金の40%、旅行開始日当日:旅行代金の50%、旅行開始後又は無連絡の不参加:旅行代金の100%となります。

7. この旅行条件の基準日と旅行代金の基準日は、令和4年9月1日となります。

【個人情報の取扱いについて】

- 当協会は旅行申込の際にご提出いただいた個人情報において、お客様との連絡や運送、宿泊機関等の手配及びサービスを受領いただくために必要な範囲内で利用させていただきます。
- 当協会では、①取扱うサービス等のご案内、②意見、感想の提供・アンケートのお願い、③個人を特定しない統計資料の作成のためにお客様の個人情報を利用させていただくことがあります。

体験プラン

プランナンバー B0096

春日大社 大宮・若宮御本殿参拝と釣燈籠献灯体験

20年に1度の御造替を終えた若宮御本殿と、大宮御本殿を神職の案内で特別参拝していただきます。貴重な大宮御本殿の釣燈籠への献灯体験も。

【日程】11月5日(土)、11月12日(土)、11月19日(土)、11月26日(土)

【行程】16:30 春日大社二之鳥居前集合・受付…若宮御本殿…大宮御本殿にて献灯体験と特別参拝 18:00頃 解散

【料金】2,500円(献灯体験、特別記念品含む)

【定員】20名(5名以上で実施)

秋夜の奈良旅関連企画!



春日大社の釣燈籠

プランナンバー B0070

富雄丸山古墳発掘体験 国内最大の円墳を発掘!

4世紀後半に造られた国内最大の円墳「富雄丸山古墳」で発掘体験をしてみませんか。古墳文化の中心地で考古学への興味を深めましょう。

【日程】11月18日(金)~12月4日(日)※11月22日(火)、24日(木)、29日(火)、30日(水)を除く

【行程】10:00 / 13:30 奈良市西部生涯スポーツセンタークラブハウス集合・受付 富雄丸山古墳発掘体験・発掘調査解説 12:00頃 / 15:30頃 解散 ※各日午前、午後の二部制(同内容)

【料金】無料(オリジナルグッズ進呈)

【定員】各回15名(1名以上で実施)



富雄丸山古墳

プランナンバー 登大路園地棧敷席B0071 / 松の下式棧敷席B0072 / お旅所前棧敷席B0074

第887回春日若宮おん祭 特別棧敷席のご案内

12月17日(土)

10月初旬より受付開始!

おん祭は春日大社の中にある若宮のお祭りで、「お渡り式」をはじめ、さまざまな神事が行われています。毎年多くの人が訪れる奈良を代表するこの祭りをより多くの皆様にご鑑賞いただくため、特別棧敷席を設置いたします。

①登大路園地棧敷席(県庁南)

「お渡り式」の各行列が出発に際して、春日大社神職のお祓いを受ける「試しの儀」を解説(放送)付きでゆっくりご覧いただけます。

観覧時間:11:30頃~13:00頃

料金:1,500円(簡易カイロ付き)

②松の下式棧敷席(春日大社参道・一之鳥居)

街中を練り歩いてきた「お渡り式」一行が、「影向の松」の前で田楽・猿楽などの芸能を披露する「松の下式」を解説(放送)付きでゆっくりご覧いただけます。かつては奈良奉行が徳川將軍名代として観閲した伝統ある式です。

観覧時間:13:00頃~14:30頃

料金:4,000円(北席・南席)(おん祭解説書・簡易カイロ付き)

③お旅所前棧敷席(春日大社参道・奈良国博南)

「松の下式」を終えた一行が、お旅所の芝舞台で様々な伝統芸能を若宮様に奉納します。

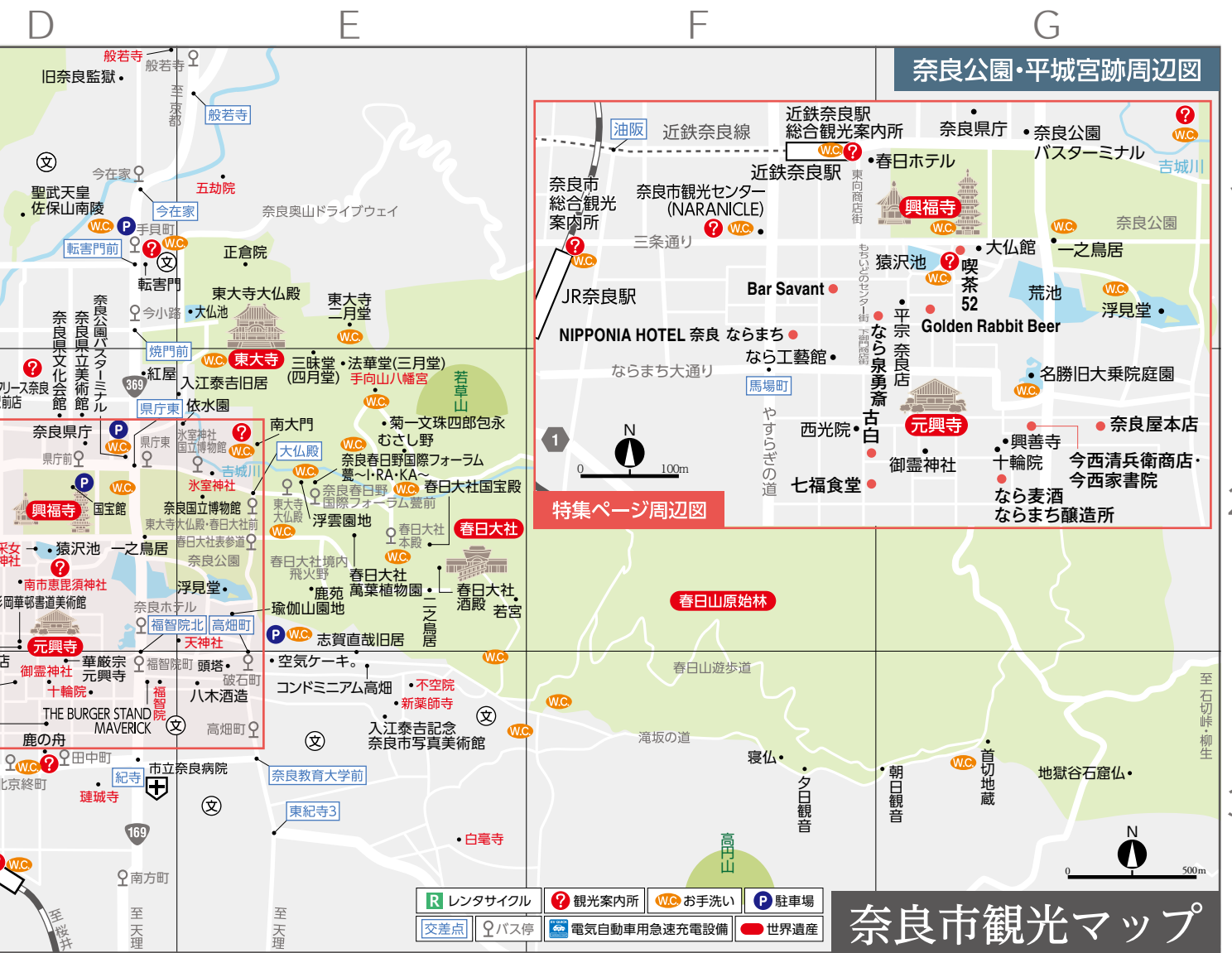
観覧時間:13:00頃~22:30頃(出入り自由)

料金:5,500円(おん祭解説書・簡易カイロ付き、音声ガイド機器無料貸与)

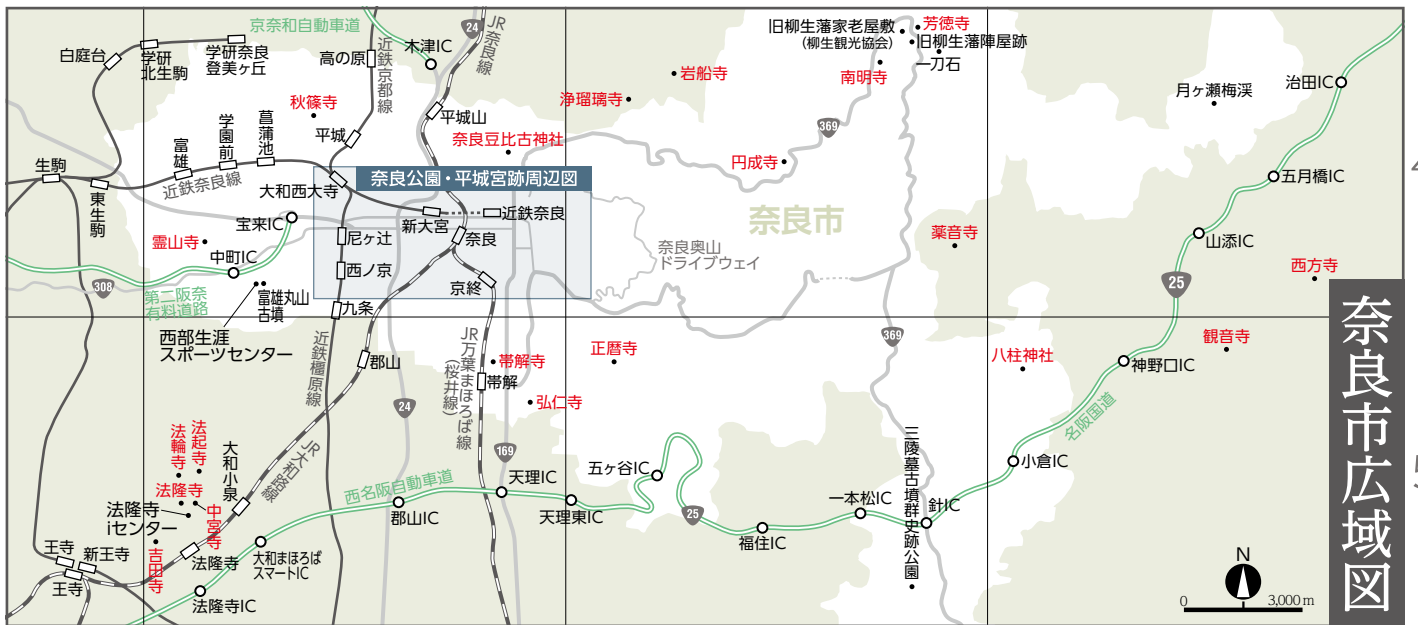
※新型コロナウイルスの影響によりおん祭「お渡り式」の実施内容が変更になった場合、特別棧敷席を開設しないこともございます。



おん祭「松の下式」イメージ



奈良市観光マップ



奈良市広域図

観光に関するお問い合わせ

- 奈良市総合観光案内所 0742-27-2223
- 奈良市観光協会 0742-30-0230
- 奈良市観光戦略課 0742-34-4739
- 柳生観光協会 0742-94-0002

交通に関するお問い合わせ

- J R 西日本お客様センター 0570-00-2486
- 近鉄電車テレフォンセンター 050-3536-3957

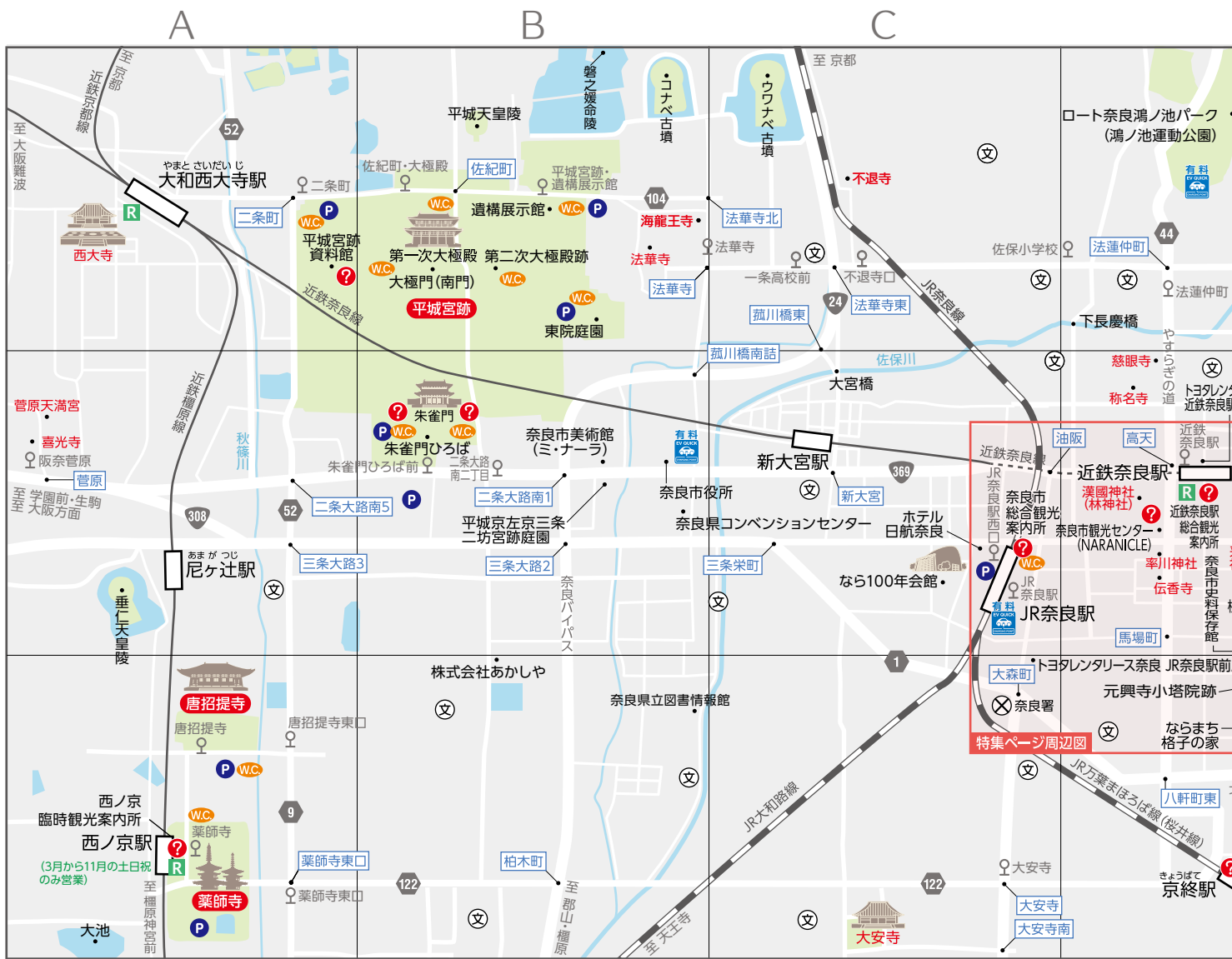
- 月ヶ瀬観光協会 0743-92-0300
- 奈良県ビジターズビューロー 0742-23-8288
- 奈良県観光プロモーション課 0742-27-8482
- 奈良まほろば館(東京) 03-5568-7081

- 奈良交通お客様サービスセンター 0742-20-3100

宿泊に関する情報

- 奈良県旅館・ホテル生活衛生同業組合
..... <https://yado-nara.gr.jp/>
- ガイドに関するお問い合わせ
- 奈良ガイド協会 0742-23-2189
- 奈良観光ガイド(奈良史蹟歴史研究普及会)
..... 0742-22-0455
- なら・観光ボランティアガイドの会(朱雀)
..... 0742-27-9889

Information



奈良旅にはぐるっとバスが便利!

土日祝を中心に運行(15分間隔)
 大宮通りルートは平日も運行(30分間隔)
 ※大宮通りルートは、春・秋の観光シーズンの土日祝に大仏殿前駐車場で折り返し運行
 ※ご乗車の際は右記二次元コードなどでご確認ください。



- 大宮通りルート**
9:00 ~ 17:00
- 奈良公園ルート**
9:00 ~ 17:00
- 若草山麓ルート**
10:20 ~ 17:00



詳しくは「奈良公園・平城宮跡アクセナビ」
 (https://www.nara-access-navi.com/)

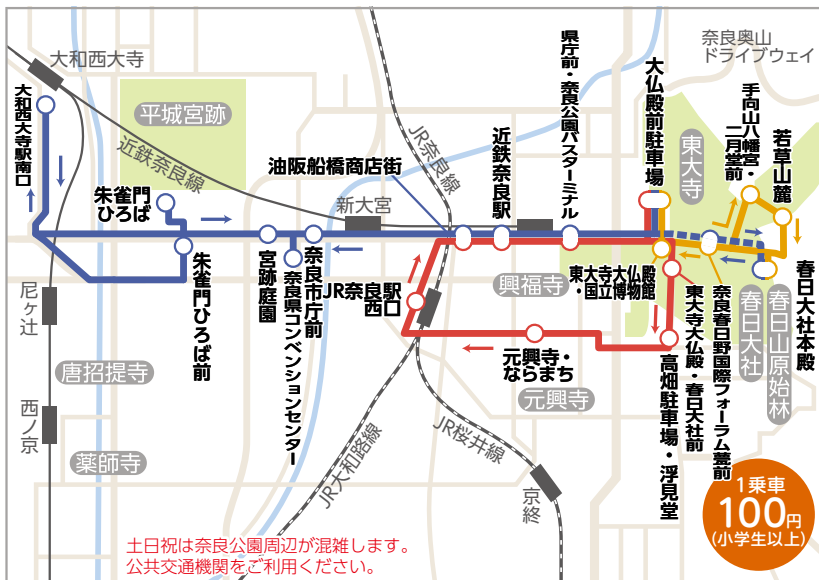
お問い合わせ：奈良中心市街地公共交通活性化協議会(奈良県道路建設課内) ☎0742-27-8667
 ・奈良交通お客様サービスセンター ☎0742-20-3100
 ※上記は、2022年8月時点の内容です。
 ※新型コロナウイルスの影響により、運休・減便等の可能性があります。最新情報は「奈良公園・平城宮跡アクセナビ」をご確認ください。

バイクシェアが今流行っています!



話題のシェアサイクルは、旅行者が好きなポートでレンタル、返却が可能です。ご利用方法は右記二次元コードからご確認ください。

奈良バイクシェア
 (株)ドコモバイクシェア
 ☎0570-783-677



1乗車
 100円
 (小学生以上)



JR新大阪駅から	JRおおさか東線 JR大和路線 直通快速 約60分	JR奈良駅
JR京都線 約5分	大阪 JR大和路線 快速 約50分	JR奈良駅
地下鉄 約15分	なんば 大阪難波 近鉄難波線・奈良線 快速急行 約40分	近鉄奈良駅
山陽電車姫路方面から	山陽電車本線 板宿 神戸三宮 阪神本線・なんば線 快速急行 約40分	JR奈良駅
JR・近鉄京都駅から	JR奈良線 快速 約45分	JR奈良駅
	近鉄京都線・奈良線 近鉄特急 約35分 急行 約50分	近鉄奈良駅

Access



奈良大和路 定期観光バス



おすすめPOINT

- ①バス運賃と拝観料がセットになってお得!
- ②全コースバスガイドが丁寧にご案内

2コース目がお得!

1日もしくは連続2日間で2コース以上をご利用いただくと、2コース目以降の料金に連続乗車割引が適用されます。(詳しくは奈良交通ホームページをご覧ください)

外国語音声ガイド対応コース!英語・中国語 無料レンタル(台数に限りがございます。)

G 浄瑠璃寺・岩船寺 半日

運行期間 10月2日～31日の月・水・金・日と11月2日～12月7日の月・水・土のみ運行
出発時刻 JR奈良駅 9:20 / 近鉄奈良駅 9:25 **料金** 大人 2,800円
終了時刻 12:10頃(約2時間50分) 小児 1,320円
行程 浄瑠璃寺～岩船寺～近鉄・JR奈良駅



浄瑠璃寺

H 正暦寺・弘仁寺 半日

運行期間 11月1日～12月9日の火・金・日のみ運行
出発時刻 JR奈良駅 9:20 / 近鉄奈良駅 9:25 **料金** 大人 3,100円
終了時刻 12:25頃(約3時間) 小児 1,400円
行程 正暦寺～弘仁寺～近鉄・JR奈良駅



弘仁寺

C 法隆寺・薬師寺・唐招提寺 一日

運行期間 毎日運行 **料金**
出発時刻 JR奈良駅 9:55 / 近鉄奈良駅 10:00
終了時刻 17:00頃(約7時間)
行程 法隆寺...中宮寺～慈光院(抹茶の賞味)～薬師寺*～唐招提寺～平城宮跡・朱雀門(車窓)～JR・近鉄奈良駅

★昼食(別途料金)法隆寺門前「弁慶」にてご希望の方は、当日窓口でお申し込みください。但し店休日の場合は手配いたしかねますので、ご乗車当日窓口にてご確認ください。

●薬師寺玄奘三蔵院伽藍公開期間 (9月16日～11月30日、2023年1月1日～8日、3月1日～31日) 大人 8,000円 小児 3,720円
 ●薬師寺玄奘三蔵院伽藍非公開期間 (8月16日～9月15日、12月1日～31日、2023年1月9日～2月28日) 大人 7,700円 小児 3,620円



薬師寺西塔

※写真はイメージです。

※薬師寺玄奘三蔵院大唐西域壁画は、公開日と非公開日があります。非公開日は薬師寺での観光所要時間が短くなりますので、ご了承ください。(日程は変更になる場合があります)

いまなら。 対象のコースもございます。詳しくは下記の奈良交通総合予約センターまでお問合せください。

お問合せ
お申込み

奈良交通 総合予約センター
☎0742-22-5110 (受付時間 9:00～19:00 / 年中無休)

Webからも24時間お申込み受付中

奈良交通 定期観光バス

検索



(2022年8月1日現在の情報です。社会情勢・感染状況により、やむを得ず運休や内容を変更する場合がございますので、ホームページ等で事前にご確認ください。)

●JR西日本 おトクなきっぷ情報



JRのきっぷは駅に行かずにネットで予約。

- ますます速なおトクなきっぷ!
- チケットレスサービスでさらにペリリ!
- 見やすい画面でスムーズ予約!
- コンビニなどで現金払いが可能!

さらにJ-WESTカードにご入会いただくと、
eきっぷなど会員限定の
おトクなきっぷをご利用いただけます!

列車時刻やおトクなきっぷなどのご利用条件等、詳しくはJR西日本の主な駅のパンフレットまたは「JRおでかけネット」 でご確認ください。

時刻・運賃・商品情報などのお問い合わせは
JR西日本お客様センター TEL.0570-00-2486
 6:00～23:00 年中無休 (固定電話からは市内通話料でご利用可能です。)



●近鉄のおトクな情報

わたしは、奈良派。

知っているつもりで訪ねると、
 知らない物語がいっぱい。
 奈良の旬なおでかけ情報を
 お届けします。



公式Instagram
 @watashiha_naraha_official



公式
Webサイト

おでなきっぷ情報 近鉄電車往復乗車券とフリー区間の近鉄電車・奈良
奈良世界遺産フリーきっぷ 交通バスが自由に乗降できるきっぷを割引セット。
近鉄電車テレフォンセンター
 050-3536-3957 / 8:00-21:00 / 年中無休

近鉄 きっぷ情報

検索



※掲載内容は、2022年8月現在のものです。変更となる場合がありますので、お出かけの際は、事前にご確認ください。※行楽シーズンは奈良公園周辺道路の混雑が予想されます。公共交通機関をご利用ください。※料金は特筆がない限り税込料金です。